

1. 実施要領 質疑・回答書

質疑番号	資料番号	資料ページ番号	見出し番号	質問	回答
1	2-2	23	VII	「VII VE提案審査及び採否通知 3」 VE提案採否の「条件付き採用可能(△)」については、採用条件を別途提示するので、提案者は、提示された採用条件に基づき、再度、VE提案を行うこと。」とありますがいつまでに提出すればよろしいでしょうか、ご指示願います。	令和元年8月26日午後4時までに提出してください。
2	2-2	23	VII	「VII VE提案審査及び採否通知 5 条件付きVE提案概算見積書の提出は、令和元年8月26日午後4時までに契約検査課へ持参すること。」とございますが、「条件付きVE提案概算見積書」とは、採用可能(O)「VE提案内訳明細書(自由書式)」のみと考えて宜しいでしょうか、ご指示願います。 (VE提案総括表(様式7-1)、VE提案書(様式7-2)は不要と考えて宜しいでしょうか。)	様式7-2は不要ですが 様式6-1および様式7-1を提出してください。
3	2-2	17	V 2.2.1(3)	E外構工事につきまして、内訳明細書の計上を以下のように考えますが、宜しいでしょうか、ご指示願います。 切土・盛土は ①土工事に計上 現況構造物取壊しは ⑦その他工事に計上	宜しいです。
4	2-2	3	I 5(3) ③	「道路工事:本工事とは別途発注される道路(市道豊科1級1号線、市道豊科2級3号線)工事」について、工事予定期間をご教授ください。また、本工事計画による、工事予定期間変更検討は可能ですか。	令和元年9月上旬から令和2年3月下旬にかけての工期を予定しています。道路工事の工期変更については、必要に応じ、本工事施工者及び道路工事施工者、発注者との協議により判断します。
5	2-2	3	I 5(3) ③	「水路付替:敷地を流れる水路の付替工事」について、取壊し予定のBF400排水溝は新設排水溝を設置しなければ、取り壊せないという理解で宜しいですか。	流量が少ないため、排水処理ができれば取り壊しは可能です。
6	2-2	3	I 5(3) ③	「水路付替:敷地を流れる水路の付替工事」について、止水期間(10月～3月)であれば、既存取壊し後に新設排水溝を設置する手順としても問題無いと考えて宜しいですか。	宜しいです。
7	2-2	13	V 1.2(4)	概算工事費について、「詳細図書等ベース金額+VE提案額」が工事予定価格を下まわれば、失格にならないと考えて宜しいですか。	宜しいです。
8	2-2	23	VII5	「条件付きVE提案概算見積書の提出」とは、様式6-1を使用し、概算工事費見積書として「詳細図書等ベース金額+決定VE額」を提出するものと考えて宜しいですか。	宜しいです。

2. 技術提案書等 質疑・回答書（※実施要領 V章 技術提案書等の提出）

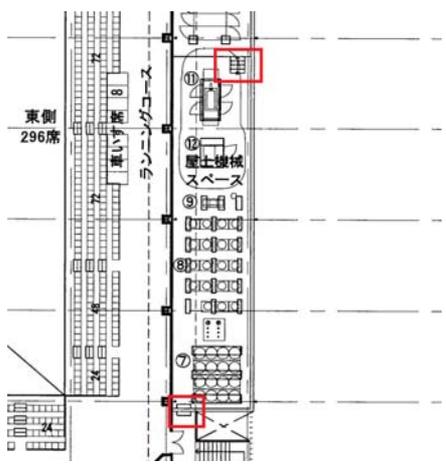
質疑番号	資料番号	資料ページ番号	見出し番号	質 問	回 答
1	2-2	14	V	「V2.1技術提案書の作成」について、エクセル書式での様式を頂いておりますが、エクセルデータの提出が必要となる「概算工事費提案書」及び「VE提案書」を除く技術提案書はパワーポイントにて作成し、PDF変換の上提出する事にて宜しいでしょうか。ご指示願います。	宜しいです。
2	2-2	14	V	「V1.1.1(1)技術協力業務の実施方法・実施体制」について、実施要領では「様式5-1A3判:1枚」となっておりますが、エクセルデータの様式5-1の左下隅には「A3判片面3枚とすること」とあります。実施要領の記載を正とすることで宜しいでしょうか。ご指示願います。	お見込みのとおり、実施要領を正としてください。 様式5-1 A3判:1枚
3	2-2	14	V	「V1.1.1(2)施工時の実施方法・実施体制」について、実施要領では「様式5-2A3判:2枚」となっておりますが、エクセルデータの様式5-2の左下隅には「A3判片面1枚とすること」とあります。実施要領の記載を正とすることで宜しいでしょうか。ご指示願います。	お見込みのとおり、実施要領を正としてください。 様式5-2 A3判:2枚
4	2-2	14	V	「V1.1.1(3)施工・工程計画についての提案」について、実施要領では「様式5-3A3判:2枚」となっておりますが、エクセルデータの様式5-3の左下隅には「A3判片面1枚とすること」とあります。実施要領の記載を正とすることで宜しいでしょうか。ご指示願います。	お見込みのとおり、実施要領を正としてください。 様式5-3 A3判:2枚
5	2-2 3-5	13 —	V1.1.1 (1)~(3) 様式 5-1~3	技術提案の指定枚数が下記の通り相違します。 実施要領書P13を正と考えて宜しいですか。 実施要領書/様式5(左下) 「技術協力…実施体制」 A3版1枚 / A3版3枚 「施工時の…実施体制」 A3版2枚 / A3版1枚 「施工・工程…の提案」 A3版2枚 / A3版1枚	お見込みのとおり、実施要領を正としてください。 様式5-1 A3判:1枚 様式5-2 A3判:2枚 様式5-3 A3判:2枚
6	2-2	19	V2.3.1 (5)	VE提案の範囲において、外装仕上げ材・工法の変更に関しては、デザインに変更・影響のないこととされていますが、外装デザインの変更は可となっておりますが、屋根形状等の変更によるVE提案は、可能と考えて宜しいですか。	デザインに変更・影響のない範囲での、外装の変更は可としています。 屋根形状の変更は不可とします。
7	2-2	21	V2.3.2 (4)	入札参加者が構造設計を行う前提で、VE提案をすることは可能と考えて宜しいですか。	宜しいです。

3.審査 質疑・回答書 (※実施要領 VIII章 審査)

質疑 番号	資料 番号	資料 ページ 番号	見出し 番号	質 問	回 答
1	2-2	24	VIII	「2 評価方法(1)評価事項に対する配点」 技術項目について、「技術協力業務の実施方法」・「技術 協力業務の実施体制」とありますが、様式2実施要領13 ページVに記載の技術提案項目には「技術提案業務の 実施方法・実施体制(1枚)」・「施工時の実施方法・実施 体制(2枚)」とあります。どちらかを正とすればよろしいで しょうか。提案書の枚数を含めてご指示願います。	13ページV-1-1.1-1.1.1の提案書枚数を正とします。 VIII 審査 2(1)評価事項に対する配点 のうち以下を訂正しま す。 誤) 技術協力業務の実施方法 8.0点 正) 技術協力業務の実施方法・実施体制 8.0点 誤) 技術協力業務の実施体制 8.0点 正) 施工時の実施方法・実施体制 8.0点
2	2-2	14 24	V2.1.1 VIII2(1)	評価事項に対する配点について、 「技術協力業務の実施方法」と「同実施体制」が各8点 との記載がありますが、「施工時の実施方法・実施体制」 の配点が見当たりません。 「技術協力業務の実施方法・実施体制」と「施工時の 実施方法・実施体制」が各8点と考えて宜しいですか。	宜しいです。 以下のとおり実施要領を訂正します。 VIII審査 2評価方法 (1)評価事項に対する配点 ・ 誤) 技術協力業務の実施方法 → 正) 技術協力業務の実施方法・実施体制 ・ 誤) 技術協力業務の実施体制 → 正) 施工時の実施方法・実施体制

5. 見積用設計図書及び参考図面 意匠 質疑書・回答書

質疑番号	区分	図面番号	質 問	回 答
			(耐火被覆)	
1	意匠	A-002	特記仕様書(1) 7鉄骨工事 1. 耐火被覆において、耐火材吹付け:半乾式ロックウールに適用の記載があり、所要性能は1時間耐火(柱・梁)と記載がありますが、下記項目を御指示下さい。 1) 吹付厚は全てt25と考えて宜しいでしょうか。 2) 柱・梁と耐火壁との隙間が200以下となる場合は合成耐火となるものと考えて宜しいでしょうか。 3) 上記において、壁との取合が45~200の範囲は補強下地にメタルラスを設けるものと考えて宜しいでしょうか。	1) 宜しいです。 2) 宜しいです。 3) 宜しいです。 合成耐火構造認定番号FP060BM-9406に従うものとしてください。
2	意匠	A-002 S-019	特記仕様書(1) 7鉄骨工事 1. 耐火被覆において、耐火被覆範囲は下記と考えて宜しいでしょうか。御指示下さい。 1) 柱:全ての範囲 2) 梁:2FL伏図及び2FL+3000レベル伏図の範囲 3) 主要構造部材以外の間柱・ブレース・屈止め・方杖・耐風梁・開口補強部材・PCファスナーに耐火被覆は不要と考えて宜しいでしょうか。	1) 宜しいです。 2) 宜しいです。 3) 宜しいです。
3	意匠	A-002 ・020	特記仕様書(1) 7鉄骨工事 1. 耐火被覆において、耐火巻付け:図示に適用の記載がありますが、範囲は器具庫見え掛かり鉄骨部分とし、箱貼り工法と考えて宜しいでしょうか。御指示下さい。	宜しいです。
4	意匠	A-002 ・011	外部仕上表・内部仕上表(1)において、耐火構造リストに耐火被覆の記載がありますが、特記仕様書と仕様が相違します。特記仕様書と考えて宜しいでしょうか。御指示下さい。	宜しいです。
			(外 部)	
5	意匠	A-020	矩計図 体育館主屋根 軒先部「丸環SUSφ19」の取付ピッチを御指示下さい。	丸環ピッチは@1792mmとしてください。
6	意匠	A-026	矩計図(7)2FL、X9通り 風除室屋根 軒樋は階段室と同じく「耐酸被覆鋼板 t0.5」としてよろしいでしょうか。御指示下さい。	フッ樹脂塗装(マグネシウム含有)アルミ亜鉛合金めっき鋼板0.5mm厚材としてください。
7	意匠	A-024	矩計図(5) 2FL X9~10通り間 屋上機械スペース アスファルト断熱保護防水 防水押えコンクリート内の溶接金網は「3.2φ 100×100」と想定してよろしいでしょうか。御指示下さい。	溶接金網はφ6mm、@100としてください。
8	意匠	A-016	2階平面図 機械基礎リスト⑩基礎の数量が基礎リストと平面図で下記のように相違いたします。平面図の数量を正としてよろしいでしょうか。御指示下さい。 機械基礎リスト)8か所 平面図)10か所	10箇所を正としてください。
9	意匠	A-016	2階平面図 機械基礎リスト⑫基礎 はH寸法が100である事から躯体立上りではなく押えコンクリート立上りと考えてよろしいでしょうか。 また、上記が正となります場合 基礎内鉄筋は異形鉄筋D10 @200程度と想定してよろしいでしょうか。御指示下さい。	H200mmとし、躯体立ち上がりとしてください。

質疑番号	区分	図面番号	質問	回答
10	意匠	A-016	2階平面図 下図の赤枠で囲みました階段の詳細を御指示下さい。 	施工者にて想定の上、計上ください。
11	意匠	A-016	2階平面図 機械基礎リスト⑦～⑩屋外基礎天端の天端仕上はウレタン系塗膜防水X-2と想定してよろしいでしょうか。御指示下さい。	宜しいです。仕上げ塗料塗りはカーフとしてください。
12	意匠	A-025 A-033	展望ひろば「スチール手摺」のH寸法が矩計図(6)と2階平面詳細図(2)で下記のように相違いたします。平面詳細図のH寸法を正としてよろしいでしょうか。御指示下さい。 矩計図(6))H=1500 2階平面詳細図(2))H=1100	矩計図(6))H=1500を正としてください。
13	意匠	A-032	2階平面詳細図(1)X9～10通り間、Y6～8通り間 屋上機械スペース「メンテナンスデッキ」は日鐵住金ファンフロアMN型程度と想定してよろしいでしょうか。	施工者にて想定の上、計上ください。
14	意匠	A-032 A-024	上記 2階メンテナンスデッキ廻りに手摺が必要と思われませんが手摺の仕様は矩計図(5)屋上機械スペースに明記されていますスチール手摺と同仕様と想定してよろしいでしょうか。御指示下さい。	宜しいです。
15	意匠	A-029	階段詳細図(3) 屋外階段(2) 階段手摺詳細 笠木、手摺はSUS、手摺子、横棧はSt HLと明記されていますが全てSUS HLとしてよろしいでしょうか。御指示下さい。	手摺をSUS、その他以外は全てStとしてください。
16	意匠	A-011	外壁押出成形セメント板について下記のように想定してよろしいでしょうか。御指示下さい。 取付金物)L-65×65×6 出隅処理)コーナーパネル 足元)既成アルミ水切り スラブ取り合い層間ふさぎ)ロックウール充填	宜しいです。
17	意匠	A-011	外部仕上表 腰壁:コンクリート打ち放し(型枠A種)面の「クリア塗装」のメーカー、品番を御指示下さい。	エスケー化研 セラミクリートガード工法 セラミクリートガードF(フッ素樹脂系) 同等品としてください。
18	意匠	A-022 A-017 A-030	矩計図(3)1FL～2FL、Y1通り外壁はアルミルーバーと明記されていますが立面図、1階平面詳細図(1)ではECPとなっており相違いたします。ECPを正としてよろしいでしょうか。御指示下さい。	宜しいです。

質疑番号	区分	図面番号	質問	回答
19	意匠		外部軒天井廻り縁はアルミ既製品と想定してよろしいでしょうか。御指示下さい。	宜しいです。
20	意匠	A-031	1階平面詳細図(2) X1通り、Y9～10通り間 主入口の床仕上を御指示下さい。	カーアスファルト舗装としてください。
21	意匠	A-006 A-011 A-028	外部階段目隠しルーバー寸法が特記仕様書(5)と外部仕上表と階段詳細図(2)で下記のように相違いたします。特記仕様書の寸法を正としてよろしいでしょうか。御指示下さい。 特記仕様書)60×100 @120(ABC商会:プリンカー スBLF-100V) 外部仕上表)120×50 @100 階段詳細図)30×75 @60	特記仕様書の寸法を正としてください。
22	意匠	A-031	1階平面詳細図(2) X2通り、Y9～10通り間「グレーチング側溝(細目)W200 スリット幅60mm」の下記項目について御指示下さい。 1)グレーチング蓋はスリット側溝としてよろしいでしょうか。 2)グレーチング蓋の材質はステンレスとしてよろしいでしょうか。 3)グレーチング蓋下側溝は在来としてよろしいでしょうか。 4)上記3)が正となります場合側溝内仕上は防水モルタル塗としてよろしいでしょうか。 5)上記3)が正となります場合側溝内のW、H寸法を御指示下さい。	1) 宜しいです。 2) 宜しいです。 3) 宜しいです。 4) W240mm、H220mm
(内 部)				
23	意匠	A-005	特記仕様書(4)19章内装工事4の視覚障害者用床タイルのメーカー品番を御指示下さい。	視覚障がい者用床タイルではなく、20章24のとおり、ステンレス鋳打としてください。
24	意匠	A-005	特記仕様書(4)20章ユニット及びその他工事1の【フリーアクセスフロア】について、ウイスカ対策の有無及びメーカー品番を御指示下さい。	ウイスカ対策:無 ナカ工業 IBフロア AF-DP同等品としてください。
25	意匠	A-006	特記仕様書(5)20章ユニット及びその他工事54の鋼製床下地について、【乗り入れ想定の高所作業車～ベンヤ養生をした上でアウトリガーでさらに分散させること】と記載されていますが、高所作業車及びベンヤ養生等については今回積算範囲外と考えて宜しいでしょうか。尚、今回積算範囲に含む場合、それぞれの数量を御指示下さい。	範囲外と考えてください。
26	意匠	A-006	特記仕様書(5)20章ユニット及びその他工事54・55の鋼製床下地について、捨張合板が【針葉樹+ラワン合板】、シート張り下地が【2層張りとし上張りはタイプIラワン合板とする。また、2層張りは接着剤+釘併用で張重ねること】と記載されています。捨張合板=シート張り下地とし、鋼製床組面の合板については2枚張りと考えて宜しいでしょうか。御指示下さい。	宜しいです。

質疑番号	区分	図面番号	質問	回答
27	意匠	A-011 A-041	1時間耐火間仕切について以下を御指示下さい。 1) 仕様について、内部仕上表(1)の耐火構造リストでは【LGS(GW下地)+GB-F12.5+GB-H9.5】及び【LGS下地+GB-F12.5+GB-H9.5】の2種類記載されていますが、壁基準詳細図では【LGS下地+GB-F21+21】の1種類しか記載されていません。壁基準詳細図を正と考えて宜しいでしょうか。 2) 上記1)の場合、メーカー品番については吉野石膏:Sウォール程度と考えて宜しいでしょうか。	1) 壁基準図を正としてください。 2) 宜しいです。
28	意匠		上記質疑の1)で耐火構造リストが正となる場合、以下を御指示下さい。 1) 各壁種毎の使用範囲 2) 各種壁毎のメーカー品番 3) 壁基準詳細図及び平面詳細図の壁凡例の修正図	上記の通りです。
29	意匠	A-011 A-012	内部仕上表に記載の各種床仕上げ材のメーカー品番については、下記程度と考えて宜しいでしょうか。御指示下さい。 1) 水性アクリル樹脂系防塵塗装: ABC商会:カラートップA程度 2) ケイ酸塩素コンクリート表面強化剤 ABC商会:セラミキュア程度	1) 宜しいです。 2) 宜しいです。
30	意匠	A-011 A-012	ビニル系床材についてはノンワックス品を除き、施工時に樹脂ワックスを見込むものと考えて宜しいでしょうか。御指示下さい。	宜しいです。
31	意匠	A-011 A-012 A-020 A-021 A-023	木巾木について以下を御指示下さい。 1) 高さについて、内部仕上表(1)(2)では各室H90、各矩計図では2F柔剣道場のH90以外は全てH200と記載があり相違します。柔剣道場以外の各室H90をH200に読み替えて宜しいでしょうか。 2) 塗装についてはCL程度と考えて宜しいでしょうか。	1) 宜しいです。 2) 宜しいです。
32	意匠	A-011 A-012	1F事務室等の床【FA下地】について、コンクリートスラブ面に防塵塗装(上記水性アクリル樹脂系)を見込むものと考えて宜しいでしょうか。御指示下さい。	宜しいです。
33	意匠	A-011	1F放送室の天井【グラスウール t25充填】について、密度は24kg/m3と考えて宜しいでしょうか。御指示下さい。	宜しいです。
34	意匠	A-011	1F幼児体育室のビニル床タイル下の【アンダーレイ】について、厚み及びメーカー品番を御指示ください。	東リ タイルカーペット用アンダーレイシート 4mm厚同等品としてください。
35	意匠	A-011 A-012	1F WC等のビニル床シート立上げ部については、端部に塩ビ見切りを見込むものと考えて宜しいでしょうか。御指示ください。	宜しいです。
36	意匠	A-011 A-012	1F WC等の壁【不燃化粧板】のメーカー品番については、アイカ工業:セラール アルミジョイナー工法程度と考えて宜しいでしょうか。御指示下さい。	宜しいです。
37	意匠	A-011 A-012	1F SW等の壁【100角磁器質タイル】のメーカー品番を御指示下さい。	LIXIL ミルルフロア同等品としてください。
38	意匠	A-012 A-021	1Fトレーニング室兼多目的室の天井高が【+3000/+3500】と記載されていますが、矩計図(2)等では3500の記載しかなく3000の範囲が不明です。御指示下さい。	CH3000mmの下がり天井となる範囲はX3、X4、X5通りの大梁部分です。
39	意匠	A-012 A-020	2F観覧席の天井【グラスウールボード】の厚みについて、内部仕上表(2)では【t25】と記載されていますが、矩計図(1)よりメインアリーナの天井(グラスウールボード t50)と連続している為、t50に読み替えて宜しいでしょうか。御指示下さい。	宜しいです。

質疑番号	区分	図面番号	質問	回答
40	意匠	A-012 A-033	2F柔剣道場の床仕上げ欄に【畳敷き】の記載がありますが、2F平面詳細図(2)に畳の記載がありません。必要であれば以下について御指示下さい。 1) 畳のサイズ・色毎の員数を御指示下さい。 2) メーカー品番があれば御指示下さい。 3) 畳寄せ枠が必要であれば詳細又はメーカー品番・設置範囲を御指示下さい。	畳は別途工事とし、計上不要です。
41	意匠	A-020	1F事務室等の下り天井について以下を御指示下さい。 1) 下り天井端部については塩ビ見切りを見込むものと考えて宜しいでしょうか。 2) 仕上げについては天井に倣うものと考えて宜しいでしょうか。	1) 宜しいです。 2) 宜しいです。
42	意匠	A-022	1Fメインアリーナの斜め壁(グラスウールt25+GB-Pt12.5)について以下を御指示下さい。 1) 下地についてはLGS65型と考えて宜しいでしょうか。 2) 下記壁見切りの寸法・仕様及び表面仕上げをそれぞれ御指示下さい。 ①EP-G~グラスウールボード切り替わり部 ②入隅部 ③上端部(防球ネット取付部)	1) 桐井製作所 SQ-PowerBar同等品としてください。 2) ①アルミ見切材としてください。 ②アルミ見切材としてください。 ③アルミ見切材としてください。
43	意匠	A-022	矩計図(3)において、WC(男)2~WC(女)2間の間仕切りに記載の【グラスウール充填】について以下を御指示下さい。 1) 男子・女子WC間は全ての箇所で見込むものと考えて宜しいでしょうか。 2) 厚み及び密度についてはそれぞれt50、24kg/m3と考えて宜しいでしょうか。	1) 宜しいです。 2) 宜しいです。
44	意匠	A-025	5mを超えるLGS間仕切について、補強要領等があれば御指示下さい。	桐井製作所 SQ-PowerBar同等品としてください。
45	意匠	A-033 A-041	壁基準詳細図に記載のLW-7について以下を御指示下さい。 1) 押出成形セメント板がEV側に記載されていますが、2階平面詳細図(2)のEVシャフト内にLW-7の記載がありません。EVシャフト内はLW-7を見込むものと考えて宜しいでしょうか。 2) LGS面に取付ていますが、下記金物も見込むものと考えて宜しいでしょうか。 ①頂部通しアンクル:L-50×50×6 ②頂部埋込金物:L-50×50×6 アンカー共 ③足元通しアンクル:L-50×50×6 アンカー共 ④足元埋込金物:L-50×50×6 アンカー共 ⑤開口補強金物:L-50×50×6	1) EVシャフト内でLW-7を見込む範囲は1FL~2FLまでとしてください。面積区画を形成する際に、EVシャフトは2階の面積区画と一体で考えるためです。 2) 宜しいです。
46	意匠	A-041	壁ケイカル板の工法について、壁基準詳細図に記載のLW-12は突付工法、LW-13は目透し工法と考えて宜しいでしょうか。御指示下さい。	宜しいです。
47	意匠		特記無き水廻り等のシーリング断面寸法は5×5程度と考えて宜しいでしょうか。	宜しいです。
48	意匠	A-003	特記仕様書(2)9章防水工事8その他防水処理において、【コンクリートスラブと立上りとの打継ぎ部分には、幅500mm程度でウレタン系塗膜防水を行う】と記載されていますが、ウレタン系塗膜防水の仕様はX-2程度と考えて宜しいでしょうか。御指示下さい。	宜しいです。

質疑番号	区分	図面番号	質問	回答
49	意匠	A-003 A-027	階段ノンスリップの仕様について、特記仕様書(5)20章ユニット及びその他工事48の階段滑り止めには【図示】と記載されていますが、階段詳細図(1)には【ノンスリップ】との記載しかありません。ステンレスゴムタイヤ入りW35 接着工法程度と考えて宜しいでしょうか。御指示下さい。	宜しいです。
50	意匠	A-011 A-012 A-034	便所の下記質疑に適宜御指示下さい。 1)ライニングの高さは下記として宜しいでしょうか。御指示下さい。 ①小便器:H1200 ②大便器:H800 ③SK流し:H1200 ④洗面カウンター:H900 2)衛生機器取付部分には下地補強とし、耐水合板t12程度を見込むものとして宜しいでしょうか。御指示下さい。 3)トイレ詳細図において、各室トイレブース部分に【ハンガーフック 2個/ブース】とありますが、トイレブースとは別計上するものとし、仕様は【特記仕様書(5) 一覧表 20フック(TOTO:YKH22)】として宜しいでしょうか。御指示下さい。 4)仕上表において、便所備考欄に【手摺(L型、カウンター、小便器)】の記載がありますが、トイレ詳細図では洗面カウンター部分に手摺の記載がありません。洗面カウンター用手摺は不要として宜しいでしょうか。御指示下さい。 5)4) 質疑と異なり必要となる場合は、仕様、寸法又はメーカー品番を御指示下さい。	1)①宜しいです。 ②宜しいです。 ③宜しいです。 ④宜しいです。 2)宜しいです。 3)宜しいです。 4)各トイレ(1F男子WC、1F女子WC、2F男子WC、2F女子WC)に各1箇所ずつ見込んでください。 5)TOTO T114CP5R同等品としてください。
51	意匠	A-011 A-012 A-034	便所等の壁仕上において、不燃化粧板の記載ですが、出隅、入隅にはアルミ既製品程度の見切縁を見込むものとして宜しいでしょうか。御指示下さい。	宜しいです。
52	意匠	A-011	仕上表において、1階SW室等の床にP防水(塗膜防水)の記載がありますが、仕様が不明となります。【ウレタン系 X-2】として宜しいでしょうか。御指示下さい。	宜しいです。
53	意匠	A-011	仕上表において、1階SW室の備考欄にシャワーブースとありますが、仕様が不明となります。仕様及び高さを御指示下さい。 上記質疑と異なり、シャワーブースではなく、ユニットシャワーとなる場合はユニットシャワーの規格及びシャワー入口部額縁の仕様、寸法を御指示下さい。	在来工法とし、表面材: 高圧メラミン樹脂化粧板、裏打材: ポリプロピレンシートとしてください。 H2400mmとしてください。
54	意匠	A-011	仕上表において、1階SW室の備考欄にシャワーブースとありますが、仕様が不明となります。仕様及び高さを御指示下さい。	上記に倣ってください。
55	意匠	A-011 A-034	トイレ詳細図において、1階身障者SW内に鏡(W500×H1200)の記載がありますが、厚み、枠の仕様が不明となります。 又、仕上表備考欄に鏡の記載がありません。 鏡は必要として宜しいでしょうか。尚、厚み、枠の仕様を併せて御指示下さい。	鏡は必要としてください。 厚み5mm、枠は無しとしてください。
56	意匠	A-011 A-034	トイレ詳細図において、1階身障者SW内に手摺の記載がありますが、仕様、寸法等が不明となります。仕様、寸法又はメーカー品番を御指示下さい。	材質はステンレス+軟質樹脂としてください。 寸法は図面から施工者にて想定の上、計上ください。
57	意匠	A-011 A-034	上記質疑に関連し、手摺の取付下地には耐水合板t12 H100を見込むものとして宜しいでしょうか。御指示下さい。	宜しいです。

質疑番号	区分	図面番号	質問	回答
58	意匠	A-011 A-034	<p>多機能トイレの下記質疑に適宜御指示下さい。</p> <p>1) 1階多機能トイレの備考欄に【鏡】の記載がありますが、トイレ詳細図に記載がありません。建築工事にて計上が必要となる場合は、仕様、寸法又はメーカー品番を御指示下さい。</p> <p>2) 1階多機能トイレの備考欄に【オストメイト】の記載がありますが、設備工事として宜しいでしょうか。御指示下さい。</p> <p>3) 多機能トイレ内のライニング高さはH800として宜しいでしょうか。御指示下さい。</p> <p>4) 多機能トイレ内、オストメイト、手洗い器には下地補強とし、耐水合板t12を見込むものとして宜しいでしょうか。御指示下さい。</p>	<p>1) 建築工事にて計上してください。 LIXIL KF-3610AS同等品としてください。</p> <p>2) オストメイトは設備工事(本工事)としてください。</p> <p>3) H970mmとしてください。</p> <p>4) 宜しいです。</p>
59	意匠	A-012 A-034	<p>1階給湯室において、ミニキッチンの記載がありますが、仕様が不明となります。【H2500(天井高さ迄) 周囲仕上:ボリ合板 ガス2口、電気温水器付】程度としてよろしいでしょうか。</p> <p>上記と異なる場合は仕様又はメーカー品番を御指示下さい。</p>	<p>宜しいです。</p>
60	意匠	A-012 A-034	<p>トイレ詳細図において、SK内にフック、棚板等が必要な場合は詳細を御指示下さい。</p>	<p>フックは1個見込んでください。</p> <p>棚板はSK内の奥側(扉の正面)にH1450mm、H1800mmの2段見込んでください。板材はメラミン化粧板t19mmとしてください。</p>
61	意匠	A-012 A-034	<p>トイレ詳細図において、各階SK内にSK流しの記載がありません。SK流しは必要とし、各SK内の奥側(扉の正面)に必要として宜しいでしょうか。</p> <p>尚、SKライニングの幅はW250として宜しいでしょうか。併せて御指示下さい。</p>	<p>SK流しは必要としてください。</p> <p>ライニング幅はW250mmとしてください。</p>
62	意匠	A-014	<p>ピット図において、一部消火水槽の記載がありますが、仕上はEVピットに倣い塗布防水(6面)として宜しいでしょうか。御指示下さい。</p>	<p>宜しいです。</p>
63	意匠	A-012 A-048 A-050	<p>ピットの下記質疑に適宜御指示下さい。</p> <p>1) 仕上表において、EVピット備考欄にタラップの記載がありますが、昇降機設備図(3)よりEVピット内タラップはEV工事として宜しいでしょうか。</p> <p>2) 仕上表において、EVピットの仕上が塗布防水の記載ですが、昇降機詳細図(1)では塗膜防水の記載となっております。仕上表を正とし、塗布防水として宜しいでしょうか。御指示下さい。</p> <p>3) ピット図において、連通管の記載はありますが、通気管の記載がありません。連通管と同位置にVP管 Φ100程度の通気管を見込むものとして宜しいでしょうか。御指示下さい。</p> <p>4) ピット図において、左下の凡例で人通口部分に手掛けを見込むとありますが、人通口両側に1箇所ずつ必要と考えて宜しいでしょうか。御指示下さい。</p>	<p>1) 宜しいです。</p> <p>2) 宜しいです。</p> <p>3) 宜しいです。</p> <p>4) 宜しいです。</p>

質疑番号	区分	図面番号	質問	回答
64	意匠	見積要項書P.4	安曇野市新総合体育館建設工事総合評価落札方式見積要項書__9. 別途契約の関連工事との調整(2)別途工事について、【①スポーツ機器・器具・備品 ※支柱固定用床金具等は本工事とする。】と記載がありますが、【支柱固定用床金具】の仕様等詳細を御指示下さい。	○メインアリーナ (バレーボール用床金具) Senoh KD841079同等品×12個 (バドミントン用床金具) Senoh KD861079同等品×20個 (バスケットボール用床金具) Senoh KZ800079同等品×18個 (床金具用天板開閉具) Senoh KD841079同等品×12個 ○サブアリーナ (バレーボール用床金具) Senoh KD841079同等品×2個 (バドミントン用床金具) Senoh KD861079同等品×6個 (床金具用天板開閉具) Senoh KD841079同等品×4個
65	意匠	見積要項書P.5	安曇野市新総合体育館建設工事総合評価落札方式見積要項書__13. 施工条件及び留意点「(3)近隣対応について」について、【④必要に応じて近隣家屋調査を実施すること。】と記載がありますが、必要な場合は仕様等詳細を御指示下さい。	近隣に家屋がないため不要とさせていただきます。
66	意匠	見積要項書P.6	安曇野市新総合体育館建設工事総合評価落札方式見積要項書__16. 予備品について、【適宜見込むこと。】と記載がありますが、予備品が必要な場合は、予備品が必要な材料と予備品の数量を各々御指示下さい。	使用端材程度を想定しております。
67	意匠	A-002 A-011 A-012	特記仕様書(1)__1章一般共通事項__7化学物質を放散する建築材料等において、下記を御指示下さい。 1)【測定対象室及び各室測定箇所数:仕上表による】と記載がありますが、仕上表には記載がありません。測定対象室若しくは測定箇所数を御指示下さい。 2)【測定対象物質】については【※ホルムアルデヒド】のみと考えると宜しいでしょうか。御指示下さい。	1) 建築工事監理指針(H31)に準ずるものとし、以下の通りとさせていただきます。 (1F) メインアリーナ:4箇所 器具庫(1):3箇所 物置場:1箇所 更衣室(女):2:1箇所 WC(女):2:1箇所 空調機械室(1):2箇所 受水槽室:1箇所 消化ポンプ室:1箇所 職員更衣室:1箇所 幼児体育室:1箇所 ラウンジ:2箇所 放送室:1箇所 事務室:2箇所 エントランスホール:3箇所 会議室:3箇所 トレーニング室兼多目的体育室:3箇所 サブアリーナ:4箇所 (2F) ロビー:2箇所 空調機械室(2):2箇所 WC(女):3:1箇所 柔剣道場:3箇所 2) 文部科学省指定6物質(ホルムアルデヒド、トルエン、キシレン、パラジクロルベンゼン、エチルベンゼン、スチレン)としてください。
68	意匠	A-003	特記仕様書(2)__9章防水工事__8その他の防水処理について、【内部水廻りの防水処理:ロ:コンクリートスラブと立上がりとの打継ぎ部分には、幅500mm程度でウレタン系塗膜防水を行う。】と記載がありますが、施工範囲が不明です。御指示下さい。	空調機械室1及び受水槽室と更衣室、WC、SW間の立ち上がりH150mm部としてください。
69	意匠	A-003	特記仕様書(2)__第12章木工事__5防腐・防蟻処理について、【行う】と記載がありますが、施工範囲が不明です。御指示下さい。	建築工事管理指針(H31)に準ずるものとしてください。

質疑番号	区分	図面番号	質問	回答
70	意匠	A-006 A-007 A-030 A-031	特記仕様書(5) 建築材料・メーカー・専門工事業者に記載のある【体育器具関連: Senoh同等品】について、建築工事となるのは【サブアリーナのバスケットゴールのみ】と考えて宜しいでしょうか。 上記以外に建築工事となる体育器具がある場合は御指示下さい。	宜しいです。
71	意匠	A-006 A-007 A-030 A-031	特記仕様書(5) 建築材料・メーカー・専門工事業者に記載のある【吊物機構: サンケンエンジニアリング同等品】について、建築工事となるのは【メインアリーナの電動式バトン13mのみ】と考えて宜しいでしょうか。 上記以外に建築工事となる吊物機構がある場合は御指示下さい。	メインアリーナの電動式バトン13m(支持鉄骨を含む)のみです。
72	意匠	A-006 A-007 A-030 A-031	上記、【メインアリーナの電動式バトン13m】についてメンテナンス用キャットウォークが必要な場合は、仕様・寸法詳細・施工範囲を御指示下さい。	キャットウォークの範囲は、W15500mmD2100mmとしてください。 KANESO スチール製グレーチングHXBM22519同等品としてください。
73	意匠	A-007 A-030 A-031	工事区分表において【建築工事】と記載のある下記項目について、仕様・寸法等詳細を御指示下さい。 1) アリーナ床設置のポール金具 2) メインアリーナの間仕切りネット 3) 上記2)の基礎・ポール 4) トレーニング室鏡	1) 質疑番号64の通りです。 2) 取り外し型支柱ハンドル操作巻き上げ式 W40000mm×H6700mm ポリエチレン110mm目 3) Senoh HA663000 同等品としてください。 4) 厚み5mmとしてください。
74	意匠	A-011 A-030 A-031	1階メインアリーナ・サブアリーナの仕上表備考欄に記載のある下記項目について、仕様・寸法等詳細を御指示下さい。 1) コートライン 2) コートコーナーポイント 3) 体育器具取付穴基礎	1) バドミントンコートライン: ウレタン系塗料40mm フットサルコートライン: ウレタン系塗料80mm その他コートライン: ウレタン系塗料50mm 2) バドミントンコートライン: ウレタン系塗料40mm フットサルコートライン: ウレタン系塗料80mm その他コートライン: ウレタン系塗料50mm 3) A" 矩計図(1)"を参照ください。
75	意匠	A-003 A-011	特記仕様書・仕上表に【内装壁、天井の木材については、安曇野市産材とする。】と記載がある事から、サブアリーナの【造作木製ベンチ】についても【安曇野市産材】と考えて宜しいでしょうか。御指示下さい。	施工者の提案によるものとします。
76	意匠	A-011 A-023	1階サブアリーナの天井高さについて、仕上表は【+9553～+10878】と記載がありますが、矩計図(4)では【最低天井高さ9908】と記載があり相違します。矩計図を正と考えて宜しいでしょうか。御指示下さい。	宜しいです。
77	意匠	A-031	1階サブアリーナX6通り側に【有効2596】の記載がありますが、当該開口部のH寸法は【H2000】と考えて宜しいでしょうか。御指示下さい。	宜しいです。
78	意匠	A-031	上記質疑の開口部～器具庫2の空間について、天井仕上・天井高さは器具庫2に倣うと考えて宜しいでしょうか。御指示下さい。	H3500mmとし、天井材はGB-Dt9.5としてください。
79	意匠	A-023	1階メインアリーナ・サブアリーナ等の天井部鉄骨見え掛かり部に塗装が必要な場合は塗装種別を御指示下さい。	錆止め塗装までとします。
80	意匠	A-031	1階平面詳細図(2)に記載のある下記室の【防護パッドH2000】について、形状が異なる為各々の【仕様・参考メーカー名及び品番等詳細】を御指示下さい。 1) サブアリーナ 2) トレーニング室兼多目的利用室	Senoh HZ9100同等品としてください。

質疑番号	区分	図面番号	質問	回答
81	意匠	A-031	上記【防護ハット H2000】の施工範囲が不明です。御指示下さい。	アリーナ面の出隅になる部分には防護ハットを見込んでください。
82	意匠	A-023	<p>矩計図(4)サブアリーナに記載のある【膳板:アルミパネルt.0 SOP】について、下記を御指示下さい。</p> <p>1) 膳板の【W×H寸法・糸巾】を御指示下さい。</p> <p>2) 図面に記載のある通りアルミパネルに【SOP塗装】を施すとしてよろしいでしょうか。 異なる場合は、アルミパネルの表面仕上を御指示下さい。</p>	<p>1) 膳板幅:20000mm 膳板奥行寸法:950mm カーテン受ボックス部分幅:300mm カーテン受ボックス部分深さ:200mm 膳板奥行糸巾1400mm</p> <p>2) 膳板はSt SOPとしてください。</p>
83	意匠	A-023	<p>矩計図(4)サブアリーナに記載のある【カーテンボックス St t.0 SOP(電動カーテンレール共)】について、下記を御指示下さい。</p> <p>1) カーテンボックスの【W×H寸法・糸巾】を御指示下さい。</p> <p>2) 【電動カーテンレール】の仕様・参考メーカー名及び品番等詳細を御指示下さい。</p>	<p>1) W300mm×H300mm・糸巾900mm</p> <p>2) タチカワブラインド シェルド50同等品としてください。</p>
84	意匠	A-021 A-024 A-031 A-032 A-033	<p>平面詳細図凡例に記載のある上記サブアリーナ以外の【CL:上部カーテンボックス・カーテンレール(暗幕仕様)】について、下記を御指示下さい。</p> <p>1) カーテンボックスの【W×H寸法・糸巾】を御指示下さい。</p> <p>2) 【カーテンレール】の仕様・参考メーカー名及び品番等詳細を御指示下さい。</p>	<p>1) 全て共通で以下の通りとしてください。 W120mm×H150mm・糸巾420mm</p> <p>2) タチカワブラインド ファンティア同等品としてください。</p>
85	意匠	A-011 A-020	1階メインアリーナの天井高さについて、仕上表は【+11300～+14405】と記載がありますが、矩計図(1)では【トラス下最高天井高さ:14498.6、上弦材芯高さ:17200】と記載があり、更に上弦材の上部に天井材の記載がある為、天井高さが相違します。全て矩計図を正と考えて宜しいでしょうか。御指示下さい。	宜しいです。
86	意匠	A-041	壁標準詳細図に記載のある【LW-1:緩衝付指示スタンド】について、開口部に補強が必要な場合は仕様等詳細を御指示下さい。	メーカー仕様に倣うものとしてください。
87	意匠	A-020	<p>矩計図(1)メインアリーナに記載のある【天端塞ぎ:St PL t1.0 不燃シート貼】について、下記を御指示下さい。</p> <p>1) 天端塞ぎの【断面寸法】を御指示下さい。</p> <p>2) 【不燃シート】の仕様・参考メーカー名及び品番を御指示下さい。</p>	<p>1) 施工者にて想定の上、計上ください。</p> <p>2) 3M ダイノックフィルム木目同等品としてください。</p>

質疑番号	区分	図面番号	質問	回答
88	意匠	A-020 A-032	上記【天端塞ぎ】に取り付く【スチール手摺H200】について、下記を御指示下さい。 1) 手摺・支柱の仕様を御指示下さい。 2) 表面仕上は【SOP塗装】と考えて宜しいでしょうか。御指示下さい。 3) 2階平面詳細図(1)では【手摺H800】と記載がありますが、左記は客席下段床レベルからの高さを示すものとし、矩計図通り【天端塞ぎ+200】と同様と考えて宜しいでしょうか。 4) 2階平面詳細図(1)において、上記3)の範囲に一部【手摺H1100】の記載がありますが、左記は【手摺支柱のみ+300】と考えて宜しいでしょうか。御指示下さい。	1) 手摺:St FB-9×38 SOP 手摺支柱:St FB-9×38@900mm SOP 2) 宜しいです。 3) 宜しいです。 4) 宜しいです。
89	意匠		石膏ボードGL工法について、下地RC面には【プライマー処理】が必要と考えて宜しいでしょうか。御指示下さい。	GL工法はありません。
90	意匠	A-024	矩計図(5)メインアリーナ内ランニングコースの下部に記載のある【天井:GB-D t9.5】について、小口部分の仕上を御指示下さい。	GB-D t9.5→アルミパンチングメタルと読み替えてください。
91	意匠		上記天井-小口部分のコーナー部取り合いには【塩ビ製見切縁】が必要と考えて宜しいでしょうか。御指示下さい。	宜しいです。
92	意匠	A-030	1階平面詳細図(1)メインアリーナに記載のある【床下点検口】について、仕様・参考メーカー名及び品番等詳細を御指示下さい。	ナカ工業 ニューハッチNHE IIシリーズ同等品としてください。 サイズは450mm×450mmとしてください。 A-014“ビット平面図”に記載している750mm×750mmは訂正し、450mm×450mmとしてください。
93	意匠	A-032	2階平面詳細図(1)メインアリーナ内ランニングコース車椅子席に記載のある【ライン引き】について、仕様・W寸法等詳細を御指示下さい。	施工者にて想定の上、計上ください。
94	意匠	A-032 A-033	2階平面詳細図(1)メインアリーナ内ランニングコースに記載のある【ネット用支柱・基礎】について、仕様等詳細を御指示下さい。	質疑番号73の通りです。
95	意匠	A-012	仕上表(2)観客席(ランニングコース含む)備考欄に記載のある【セパレートネット巻付ウィンチ支持金具】について、仕様等詳細を御指示下さい。	仕切りネット、ネット用支柱・基礎のことを指しています。 仕様については質疑番号73の通りです。
96	意匠	A-020	メインアリーナ観客席の床・立上り部の仕上について、矩計図(1)に【RC床(現場打ち)】と記載がありますが、ランニングコース同様【厚膜型弾性ウレタン樹脂系 塗床 t=1.3(最下段のみ増し打ちt10が必要)】と考えて宜しいでしょうか。御指示下さい。	宜しいです。
97	意匠	A-005 A-024	矩計図(5)メインアリーナ観客席に【段鼻:SUS製階段滑り止め】の記載がありますが、下記を御指示下さい。 1)【SUS製階段滑り止め】については、特記仕様書より【ゴムタイヤ入 W=35 接着工法】と考えて宜しいでしょうか。御指示下さい。 2)【階段本体】の詳細が不明です。下記を御指示下さい。 ・階段下地組 ・階段踏面表面仕上 ・階段蹴上表面仕上	1) 宜しいです。 2) 観客席の縦通路部階段はRC現場打ちとしてください。 表面仕上げについては、厚膜型弾性ウレタン樹脂系塗床としてください。
98	意匠	A-020	矩計図(1)メインアリーナ天井部分に記載のある【防球ネット】について、仕様・参考メーカー名及び品番等詳細が不明です。御指示下さい。	ポリエチレン110mm目としてください。

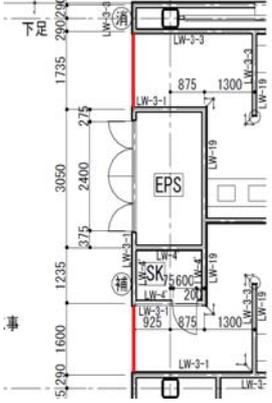
※ひとつのセルに1質問を記載してください。なお、同一セル内での改行は「alt」キー + 「enter」キーにておこなうことができます。

質疑番号	区分	図面番号	質問	回答
99	意匠	A-020	上記【防球ネット】の施工範囲が不明です。御指示下さい。	斜め壁の懐にボール等が入りこまないように四周見込んでください。
100	意匠	A-024	矩計図(5)メインアリーナ上部歩廊に記載のある【スノコ張り:グレーチング(22kg/m ²)】について、仕様・参考メーカー名及び品番等詳細を御指示下さい。	KANESO スチール製グレーチングHXBM22519同等品としてください。
101	意匠	A-024	矩計図(5)メインアリーナ上部歩廊に記載のある【φ34手摺】について、【H寸法・仕様・表面仕上等詳細】を御指示下さい。	手摺:FB-9×38 SOP 支柱:FB-9×38 SOP@1250mm 横棧:FB-9×38 SOP としてください。 A-024”矩計図(5)”に記載しているφ34は訂正させてください。
102	意匠	A-024	上記【歩廊】の施工範囲が不明です。御指示下さい。	Y方向15200mm×X方向2100mmとしてください。
103	意匠	A-012 A-031	1階トレーニング室兼多目的室について、仕上表備考欄には【鏡(W10000×H2100)】と記載がありますが、平面詳細図では【姿見鏡:W11400×H2500×t6】と記載がありW×H寸法が相違しています。平面詳細図を正と考えて宜しいでしょうか。	宜しいです。 W1140×H2500×10枚としてください。
104	意匠		上記【鏡】について、下記を御指示下さい。 1) 枠の仕様を御指示下さい。 2) 取付下地補強の材質・仕様・W×H寸法を御指示下さい。	1) SUS枠とし、接着・金物併用構法としてください。 2) 上下枠をビス打ち固定想定です。取付下地補強については施工者判断としてください。
105	意匠	A-031	1階トレーニング室兼多目的利用室について、可動間仕切り収納部分においてもトレーニング室兼多目的利用室と同様の仕上とし、開口部分に扉等は不要と考えて宜しいでしょうか。御指示下さい。	仕上については、トレーニング室兼多目的利用室と同様と考えてください。 開口部分には扉は不要と考えてください。
106	意匠	S-018 A-012 A-021	1階トレーニング室兼多目的利用室の床スラブレベルについて、仕上表(2)及び構造図_1階床伏図では【1FL-30】と記載がありますが、矩計図(2)では【1FL-10】と記載があり相違しています。仕上表・構造図を正とし【増し打ちコンクリートt30が必要】と考えて宜しいでしょうか。御指示下さい。	宜しいです。
107	意匠	A-033	2階平面詳細図(2)柔剣道場について、【ライン引き】の記載がありますが、仕様・W寸法等詳細を御指示下さい。	エナメル樹脂塗料 ライン幅50mmとしてください。
108	意匠	A-033	2階平面詳細図(2)柔剣道場について、【床換気用ガラリ W200】の記載がありますが、仕様等詳細を御指示下さい。	木製床ガラリとしてください。
109	意匠	A-031	1階サブアリーナトレーニング室兼多目的利用室間について、X6通り×Y14通りのサッシと間仕切り取合部分に【サッシュ取合い方立】が必要な場合は、材質・仕様・W×D寸法等詳細を御指示下さい。	方立ありで想定しています。 材質は亜鉛メッキ鋼板t1.6 両面貼+ロックウールt48 充填としてください。
110	意匠	A-033	2階サブアリーナ上部吹抜-柔剣道場について、X6通り×Y14通りのサッシと間仕切り取合部分に【サッシュ取合い方立】が必要な場合は、材質・仕様・W×D寸法等詳細を御指示下さい。	方立ありで想定しています。 材質は亜鉛メッキ鋼板t1.6 両面貼+ロックウールt48 充填としてください。
111	意匠	A-012 A-021	2階柔剣道場の天井仕上について、仕上表では【GB-Rt12.5+GABt=9 塗装無し】と記載がありますが、矩計図(2)及び同図柔剣道場天井地下地凡例内では【仕上げ材:GB-Rt12.5+GBAt=9 EP想定】と記載があり、表面塗装の有無が相違します。仕上表を正と考えて宜しいでしょうか。御指示下さい。	宜しいです。

質疑番号	区分	図面番号	質問	回答
112	意匠	A-005	特記仕様書(4)において、19章内装工事4及び20章ユニット及びその他の工事24に視覚障害者用ブロック(タイル)の記載がありますが、拾い分けが不明です。全て20章ユニット及びその他の工事24の視覚障害者用ブロックと考えて宜しいでしょうか。御指示下さい。	宜しいです。
113	意匠		上記質疑と異なり、拾い分けがある場合は部屋毎に御指示下さい。	上記の通りです。
114	意匠	A-005 A-011	内部仕上表(1)において、1Fエントランスホールの備考に【壁付掲示ボックス】と記載がありますが、詳細は特記仕様書(4)の20章ユニット及びその他の工事22の屋内掲示板と考えて宜しいでしょうか。また、詳細が異なる場合は併せて御指示下さい。	宜しいです。
115	意匠	A-005	特記仕様書(4)において、20章ユニット及びその他の工事22の屋内掲示板に【下地の材質:画鋲のささり易いもの】と記載がありますが、材質が不明です。【ラワン合板 t12】と考えて宜しいでしょうか。御指示下さい。	宜しいです。
116	意匠		ボードの出隅には、【コーナービード 塩ビ】を見込むものと考えて宜しいでしょうか。御指示下さい。	宜しいです。
117	意匠		消火器本体の工事区分は建築工事外と考えて宜しいでしょうか。御指示下さい。	消火器本体は別途工事としてください。
118	意匠		上記質疑と異なり、消火器本体が建築工事となる場合、仕様は【ABC粉末 10型 加圧式】と考えて宜しいでしょうか。御指示下さい。	上記の通りとしてください。
119	意匠	A-005	1階平面詳細図において、X5-6/Y8-9通りの事務室等の出入りに【CL(カーテンボックス+レール)】の記載がありますが、詳細が不明です。御指示下さい。	W300mm×H300mm・糸巾900mm タッチカワブラインド シェルド50同等品としてください。
120	意匠	A-011	内部仕上表(1)において、1F事務室の備考に【受付カウンター】と記載がありますが詳細が不明です。御指示下さい。	天板はメラミン化粧板としてください。 その他は室の仕上げ同様としてください。
121	意匠		カーテン及びブラインド、暗幕は別途工事と考えて宜しいでしょうか。御指示下さい。	宜しいです。
122	意匠	A-011 A-031	1階平面詳細図(2)において、X2-4/Y8-9通りのラウンジ1及びX7-9/Y8-9通りのラウンジ2に上足と下足の範囲がござりますが、上足の範囲は内部仕上表(1)のラウンジの仕上(ビニル床タイル)と考え、下足の範囲はエントランスホールの床仕上(厚膜型弾性ウレタン樹脂系塗床)と考えて宜しいでしょうか。御指示下さい。	宜しいです。
123	意匠		ライニングの納まりについて、巾木・壁共に【該当する部屋の壁仕上+GBS t12.5+ラワン合板 t12+LGS65型】と考えて宜しいでしょうか。御指示下さい。	不燃化粧板t3+GB-St12.5+LGS65型としてください。
124	意匠	A-006	特記仕様書(5)20章ユニット及びその他の工事41のライニング天板において、人造大理石と記載がありますが、厚み及びメーカー品番が不明です。御指示下さい。	厚みは9mmとしてください。 その他は施工者にて想定の上、計上ください。
125	意匠	A-011	内部仕上表(1)において、ラウンジ1・2の備考に【造作木製棚(下足入れ):W4000×H2200×D400】と記載がありますが、仕様が不明です。御指示下さい。	施工者にて想定の上、計上ください。
126	意匠	A-031	1階平面詳細図(2)において、X2-4/Y8-9通りのラウンジ1及びX7-9/Y8-9通りのラウンジ2に洗面カウンターと記載がありますが、洗面カウンター上部に化粧鏡を見込みものとして宜しいでしょうか。御指示下さい。	宜しいです。
127	意匠	A-031	1階平面詳細図(2)において、X2-4/Y8-9通りのラウンジ1及びX7-9/Y8-9通りのラウンジ2の洗面カウンターの横に【VC】と記載がありますが、詳細が不明です。誤記と考えて宜しいでしょうか。御指示下さい。	VCとはVender Cornerの略です。 破線で示しているものは自動販売機(別途工事)です。

※ひとつのセルに1質疑を記載してください。なお、同一セル内での改行は「alt」キー + 「enter」キーにておこなうことができます。

質疑番号	区分	図面番号	質問	回答
128	意匠	A-005	特記仕様書(5)20章ユニット及びその他の工事23の洗面カウンターにおいて、詳細またはメーカー品番が不明です。御指示下さい。	天板:人工大理石t9mm 開き扉:不燃化粧板t3(下部掘込把手付)としてください。
129	意匠		上記質疑に関連し、洗面カウンターの天板が人工大理石または人工大理石となる場合は、厚み及びメーカー品番を御指示下さい。	厚みは上記の通りです。 その他は施工者にて想定の上、計上ください。
130	意匠	A-031	1階平面詳細図(2)において、X2-4/Y8-9通りのラウンジ1及びX7-9/Y8-9通りのラウンジ2の下足入れの横に【一方枠】の凡例がありますが、一方枠の詳細及びH寸法が不明です。H寸法はその部屋の天井高さまでとして宜しいでしょうか。また、詳細を併せて御指示下さい。	SUS FBt6mmとし、H寸法はその部屋の天井高さまでとしてください。
131	意匠	A-011 A-031	内部仕上表(1)において、1F幼児体育室の備考に洗面カウンター及びライニングと記載がありますが、1階平面詳細図(2)では見受けられません。1F幼児体育室に洗面カウンター及びライニングは不要と考えて宜しいでしょうか。御指示下さい。	宜しいです。
132	意匠	A-006	特記仕様書(5)において、建築材料・メーカー名の20章移動間仕切に【小松ウォール:小松ライニング50VB-W(幼児体育室)】と記載がありますが、同等のものがございません。【小松ウォール:ハフコーウォール50V-W】に読み替えて宜しいでしょうか。御指示下さい。	小松ウォール工業 HS-50VB-W同等品としてください。
133	意匠	A-031	1階平面詳細図(2)において、幼児体育室、会議室、トレーニング室兼多目的利用室に可動間仕切と記載がありますが、天井内取付金物の詳細が不明です。御指示下さい。	レール:スチールハンガーレール レール:アルミ走行レール(アルマイト) 見切り:アルミ焼付塗装
134	意匠		上記質疑に関連し、可動間仕切の天井内に遮音間仕切が必要かと思われませんが、ボードは【GB-R t12.5(両面)】、グラスウールは【t25 24kg/m3】と考えて宜しいでしょうか。御指示下さい。	宜しいです。
135	意匠	A-011	内部仕上表(1)において、1F幼児体育室の備考に可動式間仕切(表面材ラワン合板 t5.5)と記載がありますが、表面材は可動間仕切に含まれているものと考えて宜しいでしょうか。御指示下さい。	表面材は移動式間仕切に含まれております。
136	意匠	A-011 A-022	内部仕上表(1)において、1F更衣室(男・女)の壁下地が【GB-H t9.5+GB-R t12.5】と記載がありますが、矩計図(3)のY2-3通りでは【GB-S t12.5+GB-R t12.5】と記載があり相違します。内部仕上表を正と考えて宜しいでしょうか。御指示下さい。	宜しいです。
137	意匠	A-012 A-031	内部仕上表(2)において、1Fトレーニング室兼多目的室前スペースの備考に【造作木製棚(下足入れ):W2900×H2200×D700×2】と記載がありますが、1階平面詳細図(2)のX4/Y12-13通り付近の下足入れは【W4300】程度あると思われま。下足入れ1つは【W4300×H2200×D700】に読み替えて宜しいでしょうか。御指示下さい。	宜しいです。
138	意匠	A-012 A-031	内部仕上表(2)において、1Fトレーニング室兼多目的室前スペースの備考に【カーテンボックス、レール】と記載がありますが、1階平面詳細図(2)では見受けられません。【カーテンボックス、レール】は不要として宜しいでしょうか。御指示下さい	宜しいです。

質疑番号	区分	図面番号	質問	回答
147	意匠	A-027	<p>階段詳細図(1)において、下記質疑に御指示下さい。</p> <p>1) 階段部及び2F階段室の天井仕上が不明です。【EP+GB-R t9+LGS】と考えて宜しいでしょうか。御指示下さい。</p> <p>2) 2F階段室には【ビニル巾木 H60】を見込むものと考えて宜しいでしょうか。御指示下さい。</p> <p>3) 階段下に倉庫の記載がありますが、該当する部屋が仕上表になく仕上等が不明です。仕上は仕上表(2)の1F防災倉庫に倣い、下記と考えて宜しいでしょうか。御指示下さい。</p> <p>床: ケイ酸塩素コンクリート表面強化剤 壁: ボード素地 天井: 素地(段裏SOP)</p>	<p>1) 宜しいです。</p> <p>2) 宜しいです。</p> <p>3) 宜しいです。</p>
148	意匠	A-029 A-033	<p>階段詳細図(3)において、屋内階段(2)の平面詳細図で手摺が【ガラス手摺H1100】と記載がありますが、2階平面詳細図(2)では【ガラス手摺H1200】と記載があり相違します。【ガラス手摺H1100】を正と考えて宜しいでしょうか。御指示下さい。</p>	宜しいです。
149	意匠	A-033	<p>2階平面詳細図(2)において、ロビーとWC(男・女)3で仕上及び天井高さが異なりますが、境界が不明です。下図の赤線が境界と考えて宜しいでしょうか。御指示下さい。</p> 	宜しいです。
150	意匠		<p>天井仕上が異なるカ所には見切縁【塩ビ】を計上するものと考えて宜しいでしょうか。御指示下さい。</p>	宜しいです。
151	意匠	A-031	<p>仕上表(2)において、1～2階(共通)にEVホールと記載がありますが、1階平面詳細図(2)ではEVホールとエントランスホールの境界が不明です。御指示下さい。</p>	仕上表にEVホールの記載がありますが、1Fはエントランスホール、2Fはロビーの仕上げに倣うものとしてください。
152	意匠	A-011 A-012	<p>特記仕様書・仕上表に【内装壁、天井の木材については、安曇野市産材とする。】と記載がある事から、仕上表(1)・(2)の器具庫1・2、ラウンジ1・2、トレーニング室兼多目的室前スペースに記載の【造作木製棚】についても【安曇野市産材】と考えて宜しいでしょうか。御指示下さい。</p>	施工者の提案によるものとします。
153	意匠		<p>上記質疑と異なり、安曇野市産材とならない場合は、樹種及び表面仕上を御指示下さい。</p>	施工者にて想定の上、計上ください。
154	意匠	A-024 A-032	<p>屋上アスファルト防水部の機械基礎下に断熱材吹付が必要かと思われませんが、仕様・施工範囲を御指示下さい。</p>	現場発泡ウレタンフォーム吹付t30としてください。施工範囲は基礎サイズ+300mmの範囲としてください。

質疑番号	区分	図面番号	質問	回答
155	意匠	A-014	<p>ピットの下記質疑に適宜御指示下さい。</p> <p>1)ピット平面図において、マンホールに記載がありますが、【鋳鉄製】として宜しいでしょうか。</p> <p>2)ピット図において、左下の凡例で釜場Bが【3か所】の記載ですが、ピット図では1か所のみの記載となっております。平面図を正とし、1か所として宜しいでしょうか。</p> <p>3)ピット図において、左下の凡例で【人通口Φ600】【人通口1000×1000】と記載があり、どちらの径を採用するか不明となります。人通口は全てΦ600として宜しいでしょうか。</p> <p>4)ピット図において、左下の凡例で連通管の欄に【消火水槽はΦ300】と記載がありますが、ピット図に記載がありません。消火水槽面の連通管は不要として宜しいでしょうか。</p>	<p>1)宜しいです。</p> <p>2) 宜しいです。</p> <p>3) 600φとしてください。</p> <p>4) 不要としてください。</p>
156	意匠	A-015 A-050	<p>1階平面図において、左下に点検口リストの記載がありますが、昇降機設備図(3)断面図にも点検口の記載があります。</p> <p>昇降機設備に記載の点検口は平面図リストに含まれていないと考え、1か所追加計上するものとして宜しいでしょうか。</p> <p>上記質疑となる場合、寸法は600角として宜しいでしょうか。</p> <p>併せて御指示下さい。</p>	<p>昇降機設備に記載の点検口は平面リストに含まれないものと考えてください。</p> <p>リスト以外に必要な場所と箇所は下記の通りです。</p> <p>ラウンジ1 450×450×2箇所 トレーニング室兼多目的利用室 450×450×1箇所 会議室 450×450×1箇所 ロビーSS部 600×600×3箇所 昇降機前 600×600×1箇所</p>
157	意匠	A-012 A-021	<p>矩計図(2)において、Y12-13通り間の器具庫3の壁仕上が【GAB t9+GB-R t12. 5】と記載がありますが、仕上表(2)では【GB-H t9. 5+GB-R t12. 5】と記載があり相違します。【GB-H t9. 5+GB-R t12. 5】を正と考えて宜しいでしょうか。御指示下さい。</p>	<p>宜しいです。</p>
158	意匠	A-030 A-033	<p>1階平面詳細図(1)、2階平面詳細図(2)において、空調機械室1・2でブレースが見え掛りとなりますが、塗装等は不要と考えて宜しいでしょうか。御指示下さい。</p>	<p>錆止めまでとしてください。</p>
159	意匠		<p>シャッター下地鉄骨の仕様及び納まりが不明です。御指示下さい。</p>	<p>Y9～Y10、Y10～Y10aでそれぞれ門型に下地鉄骨を構成します。</p> <p>下地鉄骨サイズは、□-100×100×2.3としてください。</p>
160	意匠	A-012 A-031	<p>確認となりますが、仕上表(2)において、1F会議室の備考に【電動スクリーン】と記載がありますが、1階平面詳細図(2)のX1/Y11-12通りに記載の【スクリーン 120インチ】と考えて宜しいでしょうか。御指示下さい。</p>	<p>電動ではありません。スクリーン 120インチとしてください。</p>
161	意匠		<p>上記質疑と異なり、【電動スクリーン】が【スクリーン 120インチ】と異なる場合は、電動スクリーンの詳細及びボックス等の詳細を併せて御指示下さい。</p>	<p>上記の通りです。</p>
(建 具)				
162	意匠	A-006	<p>建築材料メーカー一覧表で17 アルミ製カーテンウォールに三協立山アルミ、ニュースト(木アルミ複合カーテンウォール)と記載がありますが、木アルミ複合カーテンウォールが見当たりません。木複合カーテンウォールの該当部分を御指示下さい。</p>	<p>アルミ製建具、アルミ製カーテンウォール部としてください。適用は施工者によるものとします。</p>
163	意匠	A-035 A-040	<p>AG-2-4について、建具表には2階に1ヶ所ですが、合計欄は2ヶ所となっております。キープランでは1ヶ所の為、1ヶ所と考えて宜しいでしょうか。2ヶ所必要な場合は取付場所を御指示下さい。</p>	<p>1箇所としてください。</p>
164	意匠	A-036	<p>AW-1、2について、付属金物欄に電動オペレーターとありますが、AW-1の可動部は柔剣道上のFL+1200、AW-2はFL+100の為、不要と考えて宜しいでしょうか。、御指示下さい。</p>	<p>宜しいです。</p>

※ひとつのセルに1質疑を記載してください。なお、同一セル内での改行は「alt」キー + 「enter」キーにておこなうことができます。

質疑番号	区分	図面番号	質問	回答
165	意匠	A-036	AW-1～3について、ガラス欄もスパンドレル部のガラス仕様がありますが、該当部分がありません。不要と考えて宜しいでしょうか。	不要としてください。
166	意匠	A-036 A-037	複層ガラスの空気層厚の記載がない場合はA6と考えて宜しいでしょうか。御指示下さい。	宜しいです。
167	意匠	A-037	SW1～3について仕上がB-2種となっていますが、鋼製建具の為SOPと読替えて宜しいでしょうか。御指示下さい。	宜しいです。
168	意匠	A-037	SWについて、枠見込70・100とあり、SW3の金物欄に額縁・膳板とありますが、全て見込200の枠で納めるものと考えて宜しいでしょうか。御指示下さい。	宜しいです。
169	意匠	A-037 A-038 A-039	STD、GP、LSD、SDについて、枠見込の記載がありません。御指示下さい。	施工者にて想定の上、計上ください。
170	意匠	A-037	ACW-1のケイカル板はEP塗装と考えて宜しいでしょうか。御指示下さい。	宜しいです。
171	意匠	A-004 A-037	特記仕様書(3)、17カーテンウォール工事に映像調整を行う(建具表による)とありますが、建具表にはその旨の記載はありません。不要と考えて宜しいでしょうか。御指示下さい。	宜しいです。
172	意匠	A-037 A-043 A-047	STD-1、GP-1について、建具表備考欄に衝突防止マークとありますが、サイン図に記載されている内容と異なります。また、サインキープランではGP-1に衝突防止マークの記載はありません。仕様はサイン詳細図を正、DP-1にも必要として宜しいでしょうか。御指示下さい。	宜しいです。
173	意匠	A-017 A-039	SD-29、31について、建具表の形式はスチールドアですが、備考欄にアルミ製とあります。また、立面図ではスチールドア、取付面のルーバーはアルミです。この扉の材質を御指示下さい。	アルミ製としてください。
174	意匠	A-038 A-039	建具表特記事項において、外部に面する扉は全てセミエアタイトとありますが、外部建具は框扉・ルーバー扉を含む為、SAT仕様は建具表に依るものとして宜しいでしょうか。全てSATとなり充填材が必要な場合は密度を御指示下さい。	建具表に依るものとしてください。
175	意匠	A-004 A-037	特記仕様書(3)、16建具工事において、目閉式吊り引戸装置に摘要印がありますが、建具表には記載がありません。ハンガー金物付のSD・LSDに必要として宜しいでしょうか。御指示下さい。	宜しいです。
176	意匠	A-020 A-022 A-037	AW5について、建具表には飛散防止フィルム貼とありますが、矩計図(1)(3)には遮光フィルムとあります。飛散防止フィルムを正と考えて宜しいでしょうか。御指示下さい。	遮光フィルムとしてください。
177	意匠	A-017 A-040	AG-2-1について、建具表ではW7500ですが、西立面図ではW6500程度です。建具表を正と考えて宜しいでしょうか。御指示下さい。	宜しいです。
178	意匠	A-031 A-039	SD-23について、建具表ではW2200ですが、1階平面詳細図(2)ではW1800です。建具表を正と考えて宜しいでしょうか。御指示下さい。	宜しいです。
179	意匠	A-031 A-039	SD-1-28について、建具表では両開き戸×2+片開き戸=W3000ですが、平面詳細図では両開き戸+片開き戸=W1800です。建具表の寸法では納まらない為、W1800を正と考えて宜しいでしょうか。御指示下さい。	宜しいです。

質疑番号	区分	図面番号	質問	回答
180	意匠	A-035 A-060	SD-1-26、1-28、LSD-1-8について、法チェック図(1)では防火設備ですが、建具表にはその旨の記載がありません。防火性能は不要と考えて宜しいでしょうか。御指示下さい。	SD-1-26は防火設備。1-28、LSD-1-8について、防火設備は不要とさせていただきます。
181	意匠	A-004 A-036 A-037 A-038 A-039 A-040	特記仕様書(3)、16建具工事、11その他建具において、エレベーターの防火・防煙区画に使用する特殊建具等とありますが、該当するものが建具表にはありません。不要と考えて宜しいでしょうか。御指示下さい。	IFEV扉が該当します。
182	意匠	A-004	特記仕様書(3)、16建具工事、16倍強度ガラス及び強化ガラス、耐熱強化ガラスにおいて、サンプリングを行うとありますが、サンプリング行いますガラスの厚み、寸法、枚数等御指示下さい。	施工者判断によるものとしてください。
183	意匠	A-007 A-040	チャンパーボックスの有無・工事区分が不明です。不要と考えて宜しいでしょうか。必要かつ建築工事の場合はガラリごとに寸法、材質、厚み、出巾を御指示下さい。	設備工事としてください。
184	意匠	A-037	GP-1について、形式欄にはガラスパーティションとありますが、枠・杵摺仕様より、ステンレス製建具として計上するものと考えて宜しいでしょうか。御指示下さい。	宜しいです。
			(屋 外)	
185	意匠	A-005 A-011 A-013 A-062	下記項目のメーカー名・品番等を御指示下さい。 ・屋外掲示板 ・ロープ型掲揚ポール ・ネットフェンス ・ガードパイプ ・車止め、車止めポール	・屋外掲示板:サイン図に記載しているものが全てです。サイン図を参照ください。 ・ロープ型掲揚ポール: サンポール FP-10U同等品としてください ・ネットフェンス:A-063”構造図2”を参照ください ・ガードパイプ:A-062”構造図1”を参照ください ・車止め、車止めポール:A-062”構造図1”を参照ください
186	意匠	A-011	植栽(高木・中木)について 高木・中木の寸法を御指示下さい。	樹種、寸法、数量については施工者にて想定の上、計上ください。
187	意匠	A-011	植栽(低木)について 低木については、参考樹種の記載がありませんが想定される樹種とポット数/m2についてご教示ください。	樹種、寸法、数量については施工者にて想定の上、計上ください。
188	意匠	A-011	植栽(地被類)について 地被類については、参考樹種の記載がありませんが想定される樹種とポット数/m2についてご教示ください。	樹種、寸法、数量については施工者にて想定の上、計上ください。
189	意匠	A-011	客土(畑土)は、厚300程度と考えて宜しいでしょうか。御指示下さい。	不要とし、現場良質土としてください。
190	意匠	A-011	灌水設備は建築工事でしょうか。建築工事の場合仕様・詳細を御指示下さい。	M-037”給排水衛生設備 散水設備外構図”を参照し、機械設備工事(本工事)としてください。
191	意匠	A-011	浸透柵の仕様・数量を御指示下さい。	A-054”造成計画図(構造物数量)”、A-069”雨水浸透施設構造図”を参照ください。
192	意匠	A-005	屋外掲示板の仕様・詳細を御指示下さい。	サイン図に記載しているものが全てです。サイン図を参照ください。
193	意匠	A-054	造成計画図(構造物数量)に、※耐震性貯留槽 本体別途工事 設置による土工事は本工事と明記されております。建築工事で見込むものがあれば、詳細を御指示下さい。	設置に伴う、掘削、埋戻しを見込んでください。
194	意匠	E-007	地下燃料タンクの配筋及び山留計画を御指示下さい。	大きさ、重量に耐えうる仕様を施工者にて想定の上、計上ください。
195	意匠	A-054	身障者用駐車場にゼブラゾーンL6000 8ヶ所有りと考えて宜しいでしょうか。御指示下さい。	宜しいです。

質疑番号	区分	図面番号	質問	回答
196	意匠	A-055	法面部の植栽について 造成計画図では造成地南側の法面部も植栽帯となっていますが、法面部に地被類を植栽すると考えればよろしいでしょうか。	宜しいです。
197	意匠	A-057 A-058	造成 土工(切土)について 発注図面(A-057～A-058)横断図において、切土面積数量の記載がありますが、土質区分(良質土・耕土)への記載がありません。当該土量は、すべて 耕土と考えてよろしいでしょうか。ご教示ください。	宜しいです。
198	意匠	A-054	スケボー広場(フェンス門扉)設置について スケボー広場の施設外周は、フェンス(H=1200)で囲むと考えますが、当該施設箇所内に入り出すフェンス用門扉が必要と考えます。積算において、同フェンス用門扉(片開きまたは両開き)1箇所を設置すると考えてよろしいでしょうか。ご教示ください。	宜しいです。
199	意匠	A-062	建物随集水桝詳細の300角・450角・600角各数量及びH寸法を御指示下さい。	300角としてください。H寸法は600mmとしてください。
200	意匠	A-062	同上集水桝グレーチング蓋は、スチール製と考えて宜しいでしょうか。御指示下さい。	宜しいです。
201	意匠	A-062	同じく集水桝、グレーチング蓋のメーカー名・品番等御指示下さい。	施工者にて想定の上、計上ください。
202	意匠	A-063	カラー舗装について 構造図2(A-063)記載の舗装構成図(カラー舗装)では加熱アスファルト舗装の上部に樹脂モルタル(カラー)を施工する構成になっていますが、特記仕様(23舗装工事11カラー舗装)では、加熱系混合物(通常であれば合材に着色するもの)となっています。どちらの仕様で見積もればよろしいでしょうか。加熱系混合物であれば、舗装構成及び何色かご教示ください。	樹脂モルタル(カラー)としてください。
203	意匠	A-013	樹木支柱の種類・数量を、御指示下さい。	施工者にて想定の上、計上ください。
204	意匠	A-070	現況図に書かれておりますBF250・400・500の詳細を御指示下さい。	ベンチフリュームⅡ種 JIS5372 です
205	意匠	A-068	水路付替排水路図に書かれております桝1～5は、現場打コンクリート桝と考えて宜しいでしょうか。御指示下さい。	桝1から桝3を本工事としてください。現場打コンクリートで考えてください。桝4から桝5は別途工事としてください。
206	意匠	A-068	同上桝蓋のメーカー名・品番等御指示下さい。	桝1は編鋼板t=8mmです。桝2と桝3は、T-14相当のグレーチング蓋を施工者の想定で計上ください。
207	意匠	A-054	耐震性貯留槽(40t)の寸法を、御指示下さい。	本体は別途としてください。横長円筒形の貯水槽で、L=9,500mm Φ2,420 掘削高さはFL-4000 土被り1.0m程度と考えてください。
208	意匠	A-013 A-054 A-055	ガードパイプ(脱着式)施工有無について 発注図面(A-013)凡例箇所において、ガードパイプ(脱着式)H=900の記載がありますが、当該全体配置図では設置する箇所の明記がありません。施工の有無また、設置箇所についてご教示願います。	ガードパイプの施工はありません。車止めボールの設置場所はA-054”造成計画図(構造物数量)”を参照ください。
209	意匠	A-013 A-054	全体配置図凡例に書かれておりますガードパイプH900は、造成計画図(構造物数量)に書かれております車止めボール29本と考えて宜しいでしょうか。御指示下さい。	宜しいです。
210	意匠	A-068	水路付替排水路3に書かれております桝ー5以降のボックスカルバートは、別途工事と考えて宜しいでしょうか。御指示下さい。	桝3以降の台付管Φ400から道路工事となります。
211	意匠	A-069	雨水浸透施設(透水シート材)について 雨水浸透施設に使用する透水シート材について、規格及び仕様などがありましたら、公表願います。	短繊維合成不織布 t=10mm 同等品以上の性能を有するものを想定してください。

※ひとつのセルに1質疑を記載してください。なお、同一セル内での改行は「alt」キー + 「enter」キーにておこなうことができます。

質疑番号	区分	図面番号	質問	回答
212	意匠	A-069	雨水浸透施設(単粒砕石)について 雨水浸透施設に使用する単粒砕石は、3号砕石(S-40)と考えればよろしいでしょうかご教示ください。	宜しいです。
213	意匠	A-070	表土・耕土(剥ぎ取り厚さ)について 発注図面(A-070)において、現況地盤(表土・耕土)を剥ぎ取り、一部芝地へ流用するとなっておりますが、当該土の剥ぎ取り厚さについての明示がありません。想定している剥ぎ取り厚がありましたら、ご教示ください。	表土剥ぎ取りは、30cmを想定しています。
	意匠		(く体)	
214	意匠	A-015、016 M-004 ~006、030	1・2階平面図の機械基礎リストと機械図の空調・衛生機器表に記載のコンクリート基礎のサイズが異なる場合は、意匠図を正と考えて宜しいでしょうか。御指示下さい。	両図面に基礎の寸法の記載があり、意匠図と機械図でことなる場合は、寸法の大きい方の記載を正としてください。意匠図にのみ記載がある場合は、意匠図を正としてください。
	意匠		(鉄骨)	
215	意匠	A-020	2階Y1通に鉄骨梁から持ち出す外壁支持鉄骨の記載がありますが、詳細が不明です。部材断面・ピッチを御指示下さい。	L-150×75×6.5×10@600mmとしてください。
216	意匠	A-020	2階+8567.5レベルY1通に幕板の地下鉄骨の記載がありますが、詳細が不明です。部材断面・ピッチを御指示下さい。	パネル下地:St □-40×20×t1.6@1050mmとしてください。
217	意匠	S-002、A-011	S-002図では、(15)溶融亜鉛めっきの摩擦面リン酸処理と記載されていますが、A-011図では、特記事項(7)仕上塗装のない場合は溶融亜鉛メッキ+リン酸処理と記載されています。A-011図を正と考えて宜しいでしょうか。	S-002の記載については、スプライスPL部の摩擦面処理に関する記載であり、A-011の記載は、外部鉄部に関する記載です。
218	意匠	A-024	2階+2515レベルX1通窓上部にH形鋼の記載がありますが、詳細が不明です。御指示下さい。	H-200×200×8×12としてください。
219	意匠	A-024	上記H形鋼について、連窓の上部に必要と考えて宜しいでしょうか。御指示下さい。	連窓上部に必要です。 図面表記はありませんが、連窓下部にもH-200×200×8×12を見込んでください。
220	意匠	A-013	全体配置図に記載されている埋設耐震性貯水槽のサイズ及び土被り深さを御指示下さい。	サイズは207の通りとし、土被り1m程度としてください。
221	意匠	A-024	滑車関連の記載が矩計図(5)に記載されていますが、滑車が動き範囲については、Y2~Y8間と考えて宜しいでしょうか。また大引のピッチ、高さ調整足・マシニング架台・滑車架台の長さ・ピッチ、吊材のピッチを御指示下さい。	Y4~Y6間と考えてください。 大引きピッチ:H-200×100×5.5×8@2100mm 部材数:2 高さ調整足:H-100×100×6×8@5050mm 部材数:4 長さ:2100mm マシニング架台:H-125×125×6.5×9@900mm 部材数:2 長さ:2100mm 滑車架台:[-125×65×6×8@400mm/2000mm 部材数:12 長さ:2100mm 吊材:φ24RBターンバックル付@@5050mm 部材数:4
222	意匠	A-027~028	階段受け間柱□-150x150x4.5の記載がありますが、柱脚詳細が不明です。無収縮モルタルt=30x250x250、アンカーボルト2-M16(L=320)と考えて宜しいでしょうか。御指示下さい。	宜しいです。 B.PL-16としてください。
223	意匠	A-029	階段受け間柱□-100x100x6の記載がありますが、柱脚詳細が不明です。無収縮モルタルt=30x200x200、アンカーボルト2-M16(L=320)と考えて宜しいでしょうか。御指示下さい。	宜しいです。 B.PL-16としてください。
224	意匠	A-028、S-019	階段2階平面詳細図ではH-400x200x8x13の梁にH-250x125x6x9の梁が取り付け形となっておりますが、2階伏図ではSB50の梁にSB40の梁が取り付け記載となっております。伏図を正と考えて宜しいでしょうか。御指示下さい。	意匠図を正としてください。
225	意匠	A-029	屋内階段2について、階段ササラ桁とRC部の取り合いが不明です。他階段と同様とし、A.BOLT 1-M20(L=300)と考えて宜しいでしょうか。御指示下さい。	A.BOLT 2-M20としてください。
226	意匠	A-032	屋上機械スペースの記載がありますが、鉄骨架台は不要と考えて宜しいでしょうか。御指示下さい。	A-016"2階平面図"の機械基礎リストに記載とある鉄骨架台を計上ください。

※ひとつのセルに1質問を記載してください。なお、同一セル内での改行は「alt」キー + 「enter」キーにておこなうことができます。

質疑番号	区分	図面番号	質問	回答
227	意匠	A-002	「特記仕様書(1) 2仮設工事」に「監督職員事務所の規模は65m ² と記載がありますが、資料番号5-0「見積要項書6共通仮設工事の見積条件」には「発注者が使用できる会議室(100m ² かつ30人相当)及び工事監理者が使用できる室(20m ² かつ5人相当,ロッカー,打合せ机,インターネット設備,コピー・ファックス複合機)を併設すること。」とあります。どちらを正と考えれば宜しいですか。	監督職員事務所については、特記仕様書によるものとしてください。会議室については、見積要項書に倣うものとしてください。
228	意匠	A-002	「3. 土工事 埋戻し及び盛土」について、「B種」の記載がありますが、外部購入土は、発生しないものと考えて宜しいですか。	宜しいです。現場良質土としてください。
229	意匠	A-002	「3. 土工事 建設発生土の処理」について、「耕土の処分搬出先指定」の記載がありますが、一般土として処分できるものと考えて宜しいですか。不可の場合、どのように取り扱うかご指示ください。(汚泥、産業廃棄物等)	一般土と考えています。
230	意匠	A-002	「3. 土工事」現在雑草が生えている場所について、草刈りが必要と考えて宜しいですか。	宜しいです。
231	意匠	A-002	同上場所の土処理について、雑草の根等が残りますが、「B種」と考え、盛土に使用しても宜しいですか。不可の場合、処理方法をご指示ください。	雑草の根を含んだ土については盛土に使用することは不可としてください。雑草の根については基本的に産業廃棄物として処理してください。
232	意匠	A-017	1階建物外周部のRC立上りが150mmとなっており、車輛の突入時、外壁・建具等の破損が懸念されますが、車輛突入防止対策は不要と考えて宜しいですか。必要な場合、詳細をご指示ください。	不要と考えてください。
233	意匠	A-020-026	メインアリーナの2FL+3000より上部外周部に斜め壁(グラスウールt25+GB-Pt12.5)がありますが、自然排煙上問題無い事を確認済みと考えて宜しいですか。	宜しいです。
234	意匠	A-020-026	同上部位の上下に壁見切との記載がありますが、仕様をご指示ください。	アルミ見切材としてください。
235	意匠	A-020-026	同上部位には、鉄骨下地が必要と考えて宜しいですか。その場合、部材をご指示ください。	桐井製作所 SQ-PowerBar同等品としてください。
236	意匠	A-021	柔剣道場天井部分(CH4500)に特定天井との記載がありますが、基準法上特定天井扱いとならない部位と考えられます。仕様を一般天井扱いとしても宜しいですか。	現計画では、避難場所となることから特定天井仕様としています。
237	意匠	A-020-026	外壁開口部の上下に耐風梁の記載が見当たりませんが、耐風梁が必要と考えて宜しいですか。その場合、部材をご指示ください。	上下にH200×200×8×12を見込むものとしてください。
238	意匠	A-020-026	2FL+4000以上にある鉄骨部材の仕様は、錆止め塗装と考えて宜しいですか。	宜しいです。
239	意匠	A-025	展望広場部分に屋根からの雨水縦樋を開放する場合、大雨時、ロビーに雨水が進入する可能性があります。何らかの対策を必要とする場合、詳細をご指示ください。	屋根からの雨水縦樋は展望広場部分には開放しません。またルーフトレインの目詰まりに配慮し、X1通り側のパラペット部にオーバーフロー管2カ所見込んでください。
240	意匠	A-020-026	屋根の外壁から跳ね出した樋部分が断熱ラインの中に入っている記載となっておりますが、断熱ラインの外と考えて宜しいですか。	庇部分も含めてすべて断熱ラインの内側としています。
241	意匠 電気	A-026、 A-072	2階防火区画壁は屋根面まで達しているものと考えて宜しいですか。その場合、防火区画壁と接する主要構造部材の耐火被覆の仕様をご指示ください。	宜しいです。防火区画壁を支持する主要構造部については部材単位で、吹付けロックウールt25としてください。
242	意匠	A-020-026、E-052-054	各室天井裏が可燃性の現場発泡ウレタン吹付となっておりますが、天井裏に自動火災報知設備等は、不要と考えて宜しいですか。	耐火構造のため、消防法上の感知器設置は不要としてください。
243	意匠	A-069	雨水浸透施設上端のレベルが凍結深度より浅い位置にありますが、問題無いと考えて宜しいですか。問題ありの場合、レベルの変更または、凍結対策等ご指示ください。	宜しいです。
244	意匠	A-069	舗装の路盤厚さについて、凍結深度(45cm)を考慮しなくてもよいものと考えて宜しいですか。考慮必要な場合は、各舗装の構成を指示ください。	宜しいです。
245	意匠	A-015 ~017	屋根メンテナンス用のタラップは不要と考えて宜しいですか。必要な場合、設置位置・仕様をご指示ください。	設置してください。屋外機スペース(2)の外壁に設置するものとします。

※ひとつのセルに1質疑を記載してください。なお、同一セル内での改行は「alt」キー + 「enter」キーにておこなうことができます。

質疑番号	区分	図面番号	質問	回答
246	意匠	A-035 ~037	1階外周部のガラス面への防犯対応は不要と考えて宜しいですか。	機械警備にて室の警戒を行っているため不要です。
247	意匠	A-017	屋根短辺方向の水勾配が1/100となっていますが、鉄骨のたわみ等により雨水が屋根面に滞流する可能性があります。 対応が必要な場合は、勾配をご指示ください。	鉄骨のたわみなどを考慮した上で1/100勾配を確保できるよう、施工者の提案をしてください。
248	意匠	A-020	RF曲面屋根『雪止め・丸環』について詳細が不明です。 下記に関する詳細についてご指示ください。 ■SUS PL-9.0の形状寸法・表面仕上 ■丸環:SUS φ 19の形状寸法・表面仕上 ■SUS φ 139.8t3.0の取付詳細・表面仕上 ■雪止め:L75*75*9の材種・取付詳細 ■SUS t0.4の形状寸法・表面仕上	■SUS304 PL-9.0 形状寸法 W76mmH170mm@1792mm 表面仕上 研磨なし ■丸環:SUS304 φ 19 形状寸法 R100@1792mm 表面仕上 研磨なし ■SUS304 φ 139.8t3.0 取付詳細 立ち上がりカバーH130mm@1792mm 表面仕上 研磨なし ■雪止め:L75*75*9 材種 SUS304 研磨なし 取付詳細 立ち上がりカバーH130mmにナットで取付 ■SUS304 t0.4 形状寸法 吹込防止材立ち上がりカバー φ 100t0.4 H130mm@1792mm 表面仕上 研磨なし
249	意匠	A-026	風除室(2)屋根立馳葺きに『下地葺:アスファルトルーフィング』が、2行書き入れがありますが、アスファルトルーフィングは1枚と考えて宜しいですか。ご指示ください。	宜しいです。
250	意匠	A-026	風除室(2)屋根立馳葺き軒先に関する下記の項目についてご指示ください。 ■軒樋の仕様・詳細 ■軒樋落し口の仕様・詳細・数量 ■竪樋の仕様・詳細	■軒樋の仕様・詳細 フツ樹脂塗装(マグネシウム含有)アルミ亜鉛合金めっき鋼板0.5mm厚材 ■軒樋落し口の仕様・詳細・数量 SUS製線形1.2mm φ 100mm、数量1 ■竪樋の仕様・詳細 SGP-白 φ 100mm
251	意匠	A-016	2F屋上機械スペース:機械基礎の仕上・形状が不明です。 下記のように考えて宜しいですか。ご指示ください。 ■⑦~⑩基礎 □防水アゴ H=150付 天端・アゴ塗膜防水・立上り防水立上げ ■⑫基礎 □防水押えコンクリート上へ基礎 天端・立上りコンクリート素地仕上	■⑦~⑩基礎 宜しいです。 ■⑫基礎 H200mmとし、躯体立ち上がりとし、上記の同様の仕様としてください。
252	意匠	A-024	2F屋上機械スペース防水立上りの仕様が、X10通側は防水アゴ+乾式保護板となっていますが、X9通側は防水アゴ+乾式保護板無しとなっています。 図の通り外周パラペット側立上りと外壁側立上りで防水仕様が変わるものと考えて宜しいですか。ご指示ください。	X10通り側と同様にH300の立ち上がりがあるものとし、防水アゴ+乾式保護板ありとしてください。
253	意匠	A-024	2F屋上X10通パラペット天端の仕上は、塗膜防水X-2程度と考えて宜しいですか。ご指示ください。	宜しいです。
254	意匠	A-024 A-032	2F屋上機受石の仕様が不明です。PC平板300角程度と考えて宜しいですか。ご指示ください。	宜しいです。
255	意匠	A-032	2F屋上にハト小屋がありますが、詳細が不明です。 ハト小屋の仕上・断面詳細等をご指示ください。	ハト小屋の配管取り出し口W1500×H800としてください。 仕様は以下のとおりとしてください。 配管取りだし口:SUSt1.5 アゴ下:RCスラブの上、アスファルト防水保護断熱仕様 H500程度 アゴ:塗膜防水 配管取り出し口屋根:コンクリート金縷の上、塗膜防水

質疑番号	区分	図面番号	質問	回答
256	意匠	A-032	2F屋上キュービクル廻りにメンステッキがありますが、詳細が不明です。 メンステッキ床材、根太等の床組鋼材、手摺の有無(ある場合は仕様等)、階段等の仕上、詳細をご指示ください。	施工者にて想定の上、計上ください。
257	意匠	A-024 A-025 A-027	2F屋上・階段室屋根・展望ひろばにアルミ笠木がありますが、W寸法が不明です。 それぞれについてアルミ笠木のW寸法をご指示ください。	図面より施工者にて想定し計上してください。
258	意匠	A-024 A-025	2F屋上・展望ひろばスチール手摺の笠木部材が不明です。 支柱と同様に『FB-38*12』と考えて宜しいですか。ご指示ください。	宜しいです。
259	意匠 電気	A-011 A-025	仕上表にて展望ひろば手摺の仕上が、『SOP』となっておりますが、矩計図では『外部に面する手摺はDP』となっております。 『DP』を正と考えて宜しいですか。ご指示ください。	宜しいです。
260	意匠	A-032	2F屋上～屋外鉄骨階段取合部に踏み台の図示がありますが、詳細が不明です。踏み台の仕様・詳細をご指示ください。	施工者にて想定の上、計上ください。
261	意匠	A-011 A-025	仕上表にて2F展望デッキ防水仕様が(防滑仕様)となっておりますが、防水押えコンクリートがあるため、(防滑仕様)は不要と考えて宜しいですか。ご指示ください。	宜しいです。
262	意匠	A-011 A-025	2F展望ひろば防水押えコンクリート床仕上が、不明です。 コンクリート金鍍素地仕上と考えて宜しいですか。ご指示ください。	宜しいです。
263	意匠	A-026 A-030	1F風除室(1)前ポーチ床仕上が不明です。コンクリート金鍍素地仕上と考えて宜しいですか。ご指示ください。	カラーアスファルト舗装としてください。
264	意匠	A-026 A-030	平面詳細図にて1F風除室(1・2)前にグレーチング側溝とありますが、詳細が不明です。 グレーチング蓋の仕様・詳細、側溝内の仕上・断面形状等をご指示ください。	スリット側溝 SUS製 側溝 在来 側溝内防水モルタル塗 W240mmH220mm
265	意匠	A-026	1F風除室(1)前ポーチ軒天:アルミ樹脂複合板の取付下地が不明です。軽鉄下地と考えて宜しいですか。ご指示ください。	宜しいです。
266	意匠	A-030	1F搬出入口・通用口の仕上が不明です。1F風除室(1)前ポーチに倣うものと考えて宜しいですか。ご指示ください。	宜しいです。
267	意匠	A-017 A-022 A-030	矩計図にてY1通側1F物置壁仕上が、『アルミルーバー』となっておりますが、立面図・平面詳細図では『押出成形セメント板』と相違しています。 立面図・平面詳細図『押出成形セメント板』と考えて宜しいですか。 ご指示ください。	宜しいです。
268	意匠	A-011 A-028	屋外階段(1)廻り目隠しルーバーの部材寸法が、仕上表では『120*50@100』、階段詳細図では『30*75@60』と相違しています。 何れが正ですか。	特記仕様書に記載している60×100 @120(ABC商会:プリンカースBLF-100V)同等品としてください。

質疑番号	区分	図面番号	質問	回答
269	意匠	A-028	鉄骨梁外壁貫通部の納まりが不明です。 塞ぎ金物・止水等の納まりをご指示ください。	塞ぎ金物は、アルミ PL4.5としてください。水切りはアルミ折り曲げ加工t1.0としてください。 シール幅は15mmとし、外壁厚さ分はロックウールにて充填としてください。
270	意匠	A-028	屋外階段(1)土間の仕上が『モルタル敷き』となっておりますが、図面ではモルタルの図示は見当たりません。 コンクリート金鍍素地仕上と考えて宜しいですか。ご指示ください。	宜しいです。
271	意匠	A-017 A-031 A-033	西側X1通円柱アルミ樹脂複合板の詳細が不明です。 下記について詳細をご指示ください。 ■円柱パネルのサイズ ■鉄骨面取付詳細 ■1F足元の詳細 ■2F足元防水立上等をご指示ください。	施工者にて想定の上、計上ください。 ■円柱パネルのサイズ φ400mm ■鉄骨面取付詳細 メーカー標準による ■1F足元の詳細 パネル同材 ■2F足元防水立上り 足元防水立ち上がりH200
272	意匠	A-005	特記:ユニット及びその他工事に於ける下記の項目が図面上見当たりません。 必要な場合、詳細・必要数量等をご指示ください。 ■旗竿 ■旗竿受け金物 ■郵便受箱	■旗竿、旗竿受け金物 旗竿は配置図に記載のロープ型掲揚ポールを示しています。 サンポール FP-10U同等品としてください ■郵便受箱 ex-BOX ALB-1SL同等品としてください。数量は1つです。
273	意匠	A-020 ~026	軒先アルミパネル及び軒天ケイカル板は、多角形・曲面の何れですか。 ご指示ください。	多角形としてください。
274	意匠	A-011	堅樋SGP管の接続方法は、溶接・ねじ込みの何れですか。 ご指示ください。	溶接としてください。
275	意匠	A-029	屋外階段2手摺の仕様が、手摺・手摺子笠木はステンレス製、手摺子・横棧はスチール製となっております。 手摺子・横棧もステンレス製と読み替えて宜しいですか。 ご指示ください。	手摺をSUS、その他以外は全てStとしてください。
276	意匠	A-029	屋外階段2~展望ひろば床取合部に緩衝材・シーリング等は必要ですか。 必要な場合、緩衝材の仕様、シーリングのサイズ等をご指示ください。	ブチルゴムt20としてください。
277	意匠	A-020 A-023	アーナコンクリートスタブが、1FL-350となっておりますが、外周部に止水処理・断熱処理等は必要ですか。 必要な場合、仕様・詳細をご指示ください。	不要としてください。
278	意匠	A-020	RF曲面屋根~軒先幕板取合部の納まりが不明です。 軒先水切・唐草等の詳細をご指示ください。	水切りはフッ素樹脂塗装フェライト系ステンレス鋼板(屋根同材)にて、曲面屋根と一体で構成するものとします。唐草はアルミパネルt2.0とし、シールで取り合います。
279	意匠	A-020	RF曲面屋根~谷樋取合部の納まりが不明です。 水切等の詳細をご指示ください。	谷樋はフッ素樹脂塗装フェライト系ステンレス鋼板(屋根同材)にて、曲面屋根と一体で構成するものとします。
280	意匠	A-003 A-011 A-022	ルーフトレインにおいて、特記仕様書及び仕上表にルーフトレインの仕様が鋳鉄製とありますが、ステンレス防水屋根の谷樋部は金属下地になるため、施工が難しいと考えられます。 自在ドレインと考えて宜しいですか。	落水口にはステンレス製メッシュによる防塵網を設けることとします。

質疑番号	区分	図面番号	質問	回答
281	意匠	A-025 A-026	<p>矩計図において、展望ひろば他の軒天井下地がC-100×50×20×2.3@900とありますが、下地ピッチが@900ですとケイカル板の止め付けも同ピッチとなり施工不可となります。</p> <p>鉄骨下地に直付けするのではなく、軽鉄下地(吊材なし)@225を設けると考えて宜しいですか。</p>	<p>宜しいです。</p>
282	意匠	共通	<p>下記の項目についてメーカー名・品番等をご指示ください。</p> <ul style="list-style-type: none"> ■2F屋上:断熱アスファルト防水 ■RF曲面屋根:ステンレス板葺き ■風除室屋根:金属板葺き ■階段室屋根:折版葺き ■腰壁:クリア塗装 ■外壁:ポリウレタン樹脂塗装 ■郵便受箱 	<ul style="list-style-type: none"> ■2F屋上:断熱アスファルト防水 タジマルーフイング PX-930R同等品としてください。 ■RF曲面屋根:ステンレス板葺き 三晃金属工業 R-T工法同等品としてください。 ■風除室屋根:金属板葺き 三晃金属工業 SX-40工法同等品としてください。 ■階段室屋根:折版葺き 馳式折版山高165mm、働き巾333mm、材質はNS耐酸被覆鋼板0.8mm厚材です。 なお、折版裏面には結露防止材としてガラス繊維シート5mmを貼り付ける仕様とします。 ■腰壁:クリア塗装 エスケー化研 セラミクリートガード工法 セラミクリートガードF(フッ素樹脂系)同等品 ■外壁:ポリウレタン樹脂塗装 ノザワアスロック ポリウレタン樹脂工場塗装同等品としてください。 ■郵便受箱 ex-BOX ALB-1SL同等品としてください。
283	(内部)			
284	意匠	A-011	<p>各WC等の巾木仕上ビニル床シート巻き上げ部に、ステンレス製端部押え縁程度を見込んで宜しいですか。</p>	<p>巻き上げ端部には塩ビ見切りを見込むものとしてください。</p>
285	意匠	A-022	<p>矩計図によるとWC間の間仕切にグラスウール充填の図示がありますが、選手廊下との取合いには見当たりません。また、他のWCにもグラスウール充填が必要かと考えられます。</p> <p>グラスウール充填が必要な間仕切を具体的にご指示ください。</p>	<p>WC(男)とWC(女)間の間仕切り、WCとその他の諸室間の間仕切りには、グラスウールを充填してください。</p>
286	意匠	A-034	<p>各WCのライニングの高さについてですが、下記のように考えて宜しいですか。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・洗面裏-H=1000 ・小便器-H=1000 ・大便器-H=1400 	<ul style="list-style-type: none"> ・洗面裏-H=900 ・小便器-H=1200 ・大便器-H=800
287	意匠	A-012 A-034	<p>各WCの仕上表に手摺(カウンター)の指示がありますが、図中に見当たりません。無しと考えて宜しいですか。</p>	<p>各トイレ(1F男子WC、1F女子WC、2F男子WC、2F女子WC)に各1箇所ずつ見込んでください。</p>
288	意匠	A-012 A-034	<p>多機能WCの仕上表に化粧鏡の指示がありますが、図中に見当たりません。1ヶ所ずつ見込んで宜しいですか。</p>	<p>1箇所ずつ見込むものとしてください。LIXIL KF-3610AS同等品としてください。</p>
289	意匠	A-015	<p>各機械室等の機械基礎の仕上についてですが、床仕上と同様と考えて宜しいですか。</p>	<p>宜しいです。</p>
290	意匠	A-022	<p>防火区画以外の一般のLGS間仕切について、基本天井まで、直天井部及びWC廻りのグラスウール充填の間仕切のみ、スラブ下及び屋根下までと考えて宜しいですか。</p>	<p>宜しいです。</p>
291	意匠	A-011 A-041	<p>仕上表による壁下地LGSは、詳細図による軽量鉄骨下地を表すものと考えて宜しいですか。</p>	<p>宜しいです。</p>

質疑番号	区分	図面番号	質問	回答
292	意匠	A-020	外壁面のRC立上り部に断熱材の図示が見当たりませんが、見込んで宜しいですか。	宜しいです。
293	意匠	A-002	特記仕様書にて化学物質の濃度測定の指示がありますが、測定箇所数が不明です。ご指示ください。	メインアリーナ:4箇所 器具庫(1):3箇所 物置場:1箇所 更衣室(女)2:1箇所 WC(女)2:1箇所 空調機械室(1):2箇所 受水槽室:1箇所 消化ポンプ室:1箇所 職員更衣室:1箇所 幼児体育室:1箇所 ラウンジ1:2箇所 放送室:1箇所 事務室:2箇所 エントランスホール:3箇所 会議室:3箇所 トレーニング室兼多目的体育室:3箇所 サブアリーナ:4箇所 (2F) ロビー:2箇所 空調機械室(2):2箇所 WC(女)3:1箇所 柔剣道場:3箇所
294	意匠		下記の仕様及びメーカー名・品番等の指示があれば、ご指示ください。 ・鉄骨耐火塗料 ・SW 壁 磁器質タイル 100角 ・床 ケイ酸塩素コンクリート表面強化剤 ・床 水性アクリル防塵塗装(鋼製床下) ・2F柔剣道場 床 フローリング ・WC 壁 不燃化粧板 t=3.0 ・床 フリーアクセスフロアー H=50 ・メインアリーナ他 床 鋼製床組 H=350 ・1F身障者SW 壁付手摺(A-034) ・1F給湯室 ミニキッチン ・各WC他 洗面カウンター ・1F SW シャワーブース(A-034) ・1F器具庫 造作木製棚(A-011)	・鉄骨耐火塗料 エスケー化研 SKタイコート同等品 ・SW 壁 磁器質タイル 100角 LIXIL ミルルフロア同等品 ・床 ケイ酸塩素コンクリート表面強化剤 ABC商会 セラミキュア同等品 ・床 水性アクリル防塵塗装(鋼製床下) ABC商会:カラートップA同等品 ・2F柔剣道場 床 フローリング 施工者にて想定の上、計上ください ・WC 壁 不燃化粧板 t=3.0 アイカ工業 セラール同等品 ・床 フリーアクセスフロアー H=50 ナカ工業 IBフロア AF-DP同等品 ・メインアリーナ他 床 鋼製床組 H=350 メインアリーナ:三洋工業 スリーベースMB同等品 サブアリーナ:三洋工業 スリーベースVP 3t同等品 柔剣道場 :三洋工業 スリーベースSS10-2t同等品 ・1F身障者SW 壁付手摺(A-034) 材質はステンレス+軟質樹脂とし、寸法は図面から施工者にて想定の上、計上ください。 ・1F給湯室 ミニキッチン H2500(天井高さ迄) 周囲仕上:ポリ合板 ガス2口、電気温水器付としてください。 ・各WC他 洗面カウンター 天板:人工大理石t9mm 開き扉:不燃化粧板t3(下部掘込把手付)としてください。 ・1F SW シャワーブース(A-034) 在来工法とし、表面材: 高圧メラミン樹脂化粧板、裏打材: ポリプロピレンシートとし、H2400mmとしてください。 ・1F器具庫 造作木製棚(A-011) 特に指定はありません。施工者にて想定の上、計上ください。
295	意匠	A-011 A-020 A-023	1Fメインアリーナ・サブアリーナにて、巾木が仕上表のH90と矩計図H200と相違しています。 H200を正と考えて宜しいですか。 また、仕上はCL塗で宜しいですか。	H200を正とし、仕上げはCLとしてください。

質疑番号	区分	図面番号	質問	回答
296	意匠	A-011 A-020 A-023	上記、巾木の仕上げはCL塗と考えると宜しいですか。	宜しいです。
297	意匠	A-007 A-011 A-041	1Fメインアリーナ・サブアリーナにて、以下の体育器具詳細図をご指示ください。 (1)コートラインの詳細。 (2)コートコーナーポイントの仕様・詳細・施工箇所。 (3)ポール金具の仕様・詳細。 (4)電動式パトン13mの仕様・詳細・施工場所・補強等。	1)バドミントンコートライン:ウレタン系塗料40mm フットサルコートライン:ウレタン系塗料80mm その他コートライン:ウレタン系塗料50mm 2)バドミントンコートライン:ウレタン系塗料40mm フットサルコートライン:ウレタン系塗料80mm その他コートライン:ウレタン系塗料50mm (3) ○メインアリーナ (バレーボール用床金具) Senoh KD841079同等品×12個 (バドミントン用床金具) Senoh KD861079同等品×20個 (バスケットボール用床金具) Senoh KZ800079同等品×18個 (床金具用天板開閉具) Senoh KD841079同等品×12個 ○サブアリーナ (バレーボール用床金具) Senoh KD841079同等品×2個 (バドミントン用床金具) Senoh KD861079同等品×6個 (床金具用天板開閉具) Senoh KD841079同等品×4個 (4)電動式パトン13mの仕様・詳細・施工場所・補強等。 施工範囲はY4～Y6間とさせていただきます。 大引きピッチ:H-200×100×5.5×8@2100mm 部材数:2 高さ調整足:H-100×100×6×8@5050mm 部材数:4 長さ:2100mm マシン架台:H-125×125×6.5×9@900mm 部材数:2 長さ:2100mm 滑車架台:[-125×65×6×8@400mm/2000mm 部材数:12 長さ:2100mm 吊材:φ24RBターンバックル付@5050mm 部材数:4
298	意匠	A-030	1Fメインアリーナ・放送室にて、置床用の床下点検口200角の仕様納まりをご指示ください。	ナカ工業 ニューハッチNHEⅡシリーズ同等品としてください。 サイズは450mm×450mmとしてください。
299	意匠	A-041	1Fメインアリーナにて、C型鋼間仕切LW-1緩衝付支持スタント及び間柱の部材等、詳細・納まり等、要領をご指示ください。	メーカー仕様に倣うものとしてください。
300	意匠	A-024	2F観覧席にて、観覧席手摺H1100の部材寸法・仕様をご指示ください。	手摺:St FB-9×38 SOP 手摺支柱:St FB-9×38@900mm SOP 客席下段床レベルからの高さを示すものとし、手摺支柱のみ+500と考えてください。
301	意匠	A-024	2F観覧席にて、X1通、カーテンボックスはサブアリーナ同様、W150*H100 スチールt=1.0加工 アルミカーテンレールダブルと考えて宜しいですか。	St t1.0 W180mm×H150mm タッチカワブラインド ファンティア同等品としてください。
302	意匠	A-012 A-032	2F観覧席にて、樹脂製固定ベンチの工事区分、仕様、詳細・メーカー・品番をご指示ください。	建築工事としてください。 コトブキシーティング BLM-1500シリーズ同等品としてください。

質疑番号	区分	図面番号	質問	回答
303	意匠	A-024	2F観覧席にて、ネット用基礎は矩計図1のA部床下基礎同仕様と考えて宜しいですか。 また、仕上も併せてご指示ください。	Senoh HA663000 取り外し型支柱ハンドル操作巻き上げ式同等品としてください。
304	意匠	A-024	上記、仕上も併せてご指示ください。	上記の通りです。
305	意匠	A-012 A-032	2F観覧席にて、セパレートネット巻付ウインチ支持金具の仕様・詳細をご指示ください。	表現は異なりますが、質疑番号303のことを指しています。
306	意匠	A-032	2F観覧席にて、間仕切ネットの高さ、ボールの寸法・仕様をご指示ください。	支柱St φ76.3 ボールH1800 W4000mm×H6700mm ポリエチレン110mm目
307	意匠	A-024	2F観覧席にて、上部斜壁の下地(鉄骨補強部材寸法等)取付に必要な仕様をご指示ください。	桐井製作所 SQ-PowerBar同等品としてください。
308	意匠	A-020	2F観覧席にて、上部斜壁の裏の柱2' C1・2は耐火塗料は不要と考えて宜しいですか。	耐火塗料ではなく、耐火被覆吹付ロックウールt25としてください。
309	意匠	A-020	耐火塗料下地はエポキシ錆止めと考えて宜しいですか。	宜しいです。
310	意匠	A-020	上記、耐火塗料のメーカー・品番もあわせてご指示ください。	エスケー化研 SKタイカコート同等品としてください。
311	意匠	A-024	2F観覧席にて、点検歩廊手摺の支柱・手摺子ビッチ等、部材詳細をご指示ください。	手摺:FB-9×38 SOP 支柱:FB-9×38 SOP@1250mm 横棧:FB-9×38 SOP としてください。 A-024"矩計図(5)"に記載しているφ34は訂正させていただきます。
312	意匠	A-011 A-020 A-023	1Fメインアリーナ・サブアリーナにて、天井グラスウールt=50の母屋の取付方法等、落下防止処置はどのような留め方で考えれば宜しいですか。	コンフォートデック CPS工法同等品としてください。
313	意匠	A-011 A-023 A-031	1Fサブアリーナにて、床下地が、仕上表ではデッキプレートH75・パーテクルボード t20の記載ですが、矩計図では図示が見当たりません。 矩計図を正と考えて宜しいですか。 仕上表が正の場合は、納まりを図示ください。	仕上表を正としてください。
314	意匠	A-023	1Fサブアリーナにて、AW1の膳板がアルバネルt2.0SOPですが電解着色で宜しいですか。	膳板はSt SOPとしてください。
315	意匠	A-031	1Fサブアリーナにて、防護ハットの材種・メーカー・品番をご指示ください。	Senoh HZ9100同等品としてください。
316	意匠	A-031	1Fサブアリーナ～器具庫2の間の前室はアリーナ仕上同等と考えて宜しいですか。	宜しいです。天井高さはH3500mmとし、天井材はGB-Dt9.5としてください。
317	意匠	A-023 A-031	2F柔剣道場にて、Y14通、床換気用ガリが平面詳細図にありますが、矩計図では図示が見当たりません。 AW1膳板に設置すると考えて宜しいですか。	膳板付近の床部分に設置してください。
318	意匠	A-023 A-031	上記、床換気用ガリの材質、仕様等と併せてご指示ください。	Stガラリとしてください。
319	意匠	A-011 A-031	2F柔剣道場にて、床、置き敷量は半畳縁なし(琉球畳)を全面に施工と考えて宜しいですか。	Senoh EA999999同等品としてください。
320	意匠	A-011 A-031	2F柔剣道場にて、特記仕様のフローリングと考えて宜しいですか。	宜しいです。
321	意匠	A-014	地下ビットにて、人通路1000*1000の施工場所をご指示ください。	人通路はφ600mmのみとしてください。

※ひとつのセルに1質疑を記載してください。なお、同一セル内での改行は「alt」キー + 「enter」キーにておこなうことができます。

質疑番号	区分	図面番号	質問	回答
322	意匠	A-014	地下ピットにて、平面図凡例、消火水槽・雑用水槽内は300φ施工箇所をご指示ください。	φ300の施工はありません。
323	意匠	A-012 A-027	地下ピットにて、天井が仕上表では断熱の指示ですが、階段詳細図1の矩計では図示が見当たりません。全て施工と考えて宜しいですか。	宜しいです。
324	意匠	A-024	地下ピットにて、断熱折り返しが、矩計図で一部床～天井までの図示ですが、全てH600とし外周部のみ施工と考えて宜しいですか。	宜しいです。
325	意匠	A-014	消火水槽の仕様が不明です。床・壁:ケイ酸質系塗膜防水/天井:ポリスチレンフォーム打込t=30/梁型:打放補修と考えて宜しいですか。	宜しいです。
326	意匠	A-011	1F放送室の壁ガラス端部押え縁はアルミ製と考えて宜しいですか。	宜しいです。
327	意匠	A-011 A-031	1F廊下トレーニング室前他で床見切とありますが、仕上表特記事項のSUS目地棒6*12と考えて宜しいですか。	宜しいです。
328	意匠	A-031	可動間仕切天井裏レール補強の仕様をご指示ください。	○トレーニング室兼多目的利用室 吊材 L-50×50×4@1500mm(レール両側) 振れ止め斜材 L-50×50×4@3000mm(レール両側) ○会議室 吊材 L-30×30×3@1000mm(レール両側) 振れ止め斜材L-30×30×3@2000mm(レール両側) ○幼児体育室 レール下地鉄骨梁 H100×100×6×8 受けネコ L-50×50×4 L300mm@1000mm 吊材 L-30×30×3@1000mm(レール両側)
329	意匠	A-031	1F会議室、トレーニング室兼多目的利用室でサッシュ～柱取合部分に見切縁スチール60*25程度が必要と考えて宜しいですか。	宜しいです。
330	意匠	A-025 A-026	各室のカテンボックスのサイズはW150*H100と考えて宜しいですか。 部屋によりサイズが異なる場合は詳細をご指示ください。	W180mm×H150mm程度としてください。
331	意匠	A-030	各室の一方枠、三方枠の仕様はスチールSOP塗と考えて宜しいですか。	宜しいです。
332	意匠	A-006	特記仕様書でビクチャーレール図示とありますが、範囲、仕様をご指示ください。	ビクチャーレールはありません。
333	意匠	A-031	1F会議室でスクリーンがありますが、取付下地補強が必要な場合、下地補強の詳細をご指示ください。	施工者にて想定の上、計上ください。
334	意匠	A-012 A-031	1Fトレーニング室の姿見鏡について、仕上表と平面詳細図とで相違します。 平面詳細図のW11400*H2500を正と考えて宜しいですか。	宜しいです。 W1140×H2500×10枚としてください。
335	意匠	A-011	1Fエントランスホールの仕上表に壁付掲示ボックスとありますが、仕様・詳細、取付範囲をご指示ください。	施工者にて想定の上、計上ください。
336	意匠	A-012 A-031	仕上表で1～2階(共通)EVホールとありますが、2階のEVホールに適用と考えて宜しいですか。 その場合、1F EVホール仕上は仕上表の廊下会議室前の仕上表を適用して宜しいですか。	仕上表にEVホールの記載がありますが、1Fはエントランスホール及び、2Fはロビーの仕上げに倣うものとしてください。
337	意匠	A-011 A-031	1F幼児体育室の仕上表に洗面カウンター、ライニングとありますが、平面詳細図では見当たりません。 洗面カウンター、ライニングは不要と考えて宜しいですか。	宜しいです。

※ひとつのセルに1質疑を記載してください。なお、同一セル内での改行は「alt」キー + 「enter」キーにておこなうことができます。

質疑番号	区分	図面番号	質問	回答
338	意匠	A-011 A-031	前室(放送室、応接室)の仕上表が見当たりません。応接室の仕上に同じと考えて宜しいですか。	事務室、医務室の仕上に倣うものとしてください。
339	意匠	A-011 A-031	前室(事務室、医務室)の仕上表が見当たりません。事務室、医務室の仕上に同じと考えて宜しいですか。	宜しいです。
340	意匠	A-005 A-011 A-020	事務室の床下地が矩計図でOAフロアとありますが、仕上表、特記仕様書のFA、フリーアクセスフロアと考えて宜しいですか。	宜しいです。
341	意匠	A-031	1Fラウンジ1・2で床見切よりエントランスホール側は、エントランスホールの床仕上にあわせると考えて宜しいですか。	宜しいです。
342	意匠	A-029	階段(2)(エントランスホール)の手摺が延H1420とありますが、寸法が1100+200+150+75=1525となり、相違します。延H1520を正と考えて宜しいですか。	宜しいです。 またガラス手摺は強化合わせガラス15+15としてください。
343	意匠	A-027	階段(1)の仕上表が見当たりません。床、壁仕上は階段詳細図に記載ありますが、天井仕上が不明です。天井はEP塗装と考えて宜しいですか。	GB-Rt9 EPとしてください。
344	意匠	A-027	階段(1)下倉庫の仕上表が見当たりません。下記のように考えて宜しいですか。 ・床 コンクリート金剛素地 ・巾木ビニル巾木H=60 ・壁EP-G ・段裏SOP塗装	・床 ケイ酸塩素コンクリート表面強化剤 ・壁 ボード素地 ・天井 素地(段裏SOP)
345	意匠	A-012 A-031	1Fトレーニング室兼多目的室前スペースの下足入が、仕上表でW2900*D700*H2200*2とありますが、平面詳細図よりW2900*D400 1ヶ所W4400*D400 1ヶ所を正と考えて宜しいですか。	W2900*D400 1ヶ所 W4300*D400 1ヶ所 とします。
346	意匠	A-026	自立手摺の目隠しフィルムについてメーカー同等品があればご指示ください。	3M 3イルミナシルキーW 同等品としてください。
347	意匠	A-011 A-031	各室下足入が仕上表で造作木製棚とありますが、仕様、詳細をご指示ください。	施工者にて想定の上、計上ください。
348	意匠	A-031	1F事務室の受付カウンターの仕様をご指示ください。	天板はメラミン化粧板としてください。 その他は室の仕上げ同様としてください。
349	意匠	A-031	1F幼児体育室～ラウンジ2に下がり天井ラインがみられますが、天井仕上材と考えて宜しいですか。	宜しいです。
350	意匠	A-022	特記仕様書で耐火被覆 耐火材巻付け 図示とありますが、範囲、仕様をご指示ください。	器具庫見え掛かり鉄骨の耐火被覆の事です。
351	意匠	A-011	仕上表の耐火構造リストで梁、柱 吹抜廻りセラック系耐火被覆材とありますが、範囲の詳細をご指示ください。	セラック系耐火被覆材の範囲はありません。
352	意匠	A-011	仕上表の耐火構造リストで梁 外壁部 鉄骨造+押出成型セメント板 ロックールt30 とありますが、今回外壁面梁が外壁より内側に離れてくるため、該当箇所はなしと考えて宜しいですか。	宜しいです。
353	意匠	A-011	仕上表の耐火構造リストで柱 外壁部 鉄骨造+押出成型セメント板 ロックールt30 とありますが、今回外壁面柱が外壁より内側に離れてくるため、該当箇所はなしと考えて宜しいですか。	宜しいです。

質疑番号	区分	図面番号	質問	回答
354	意匠	A-011	仕上表の耐火構造リストで梁 けい酸カルシウム板t20,t25とありますが該当箇所はなしと考えて宜しいですか。必要であれば、範囲の詳細をご指示ください。	宜しいです。
355	意匠	A-027	仕上表の耐火構造リストで床 デッキプレート、鉄筋コンクリート、吹付ロックウールt15 とありますが該当箇所はなしと考えて宜しいですか。必要であれば、範囲の詳細をご指示ください。	宜しいです。
356	意匠	A-027	屋内階段 バラベット部に断熱材は必要ですか。必要であれば、仕様、範囲の詳細をご指示ください。	必要です。 ウレタンフォームt25裏打ちとしてください。
357	意匠	A-020 ~026、 A-030 ~033	平面詳細図において、「凡例」で壁符号を口で囲んだものは天井下壁を表す記載がありますが、図面中に見当たりません。また、矩計図には、天井下の壁が記載されています。天井下壁のわかる平面図をご提示ください。	質疑番号290の通りとしてください。
358	意匠	A-023	アリーナのFL-350部の外壁面に断熱材がありませんが、断熱材を見込んで宜しいでしょうか。御指示ください。	宜しいです。
359	意匠	A-024	2FLスラブ下に断熱材の指示がありませんが、ヒートブリッジ対策で断熱材の折り返し等は必要無いでしょうか。必要でしたら、仕様及び範囲等の詳細を御指示下さい。	W600の範囲で現場発泡ウレタンフォーム吹付t30を見込んでください。
360	意匠	A-026	風除室の天井内等に断熱材の図示がありませんが、外壁面には全て断熱材を見込んで宜しいでしょうか。御指示下さい。	宜しいです。
361	(建具)			
362	意匠	A-036	AW-1~4,ACW-2の複層ガラスについて、空気層が不明です。空気層A6と考えて宜しいですか。	宜しいです。
363	意匠	A-004 A-036	アルミ製建具の性能について、建具表共通事項で、気密性A-3とA-4、遮音性T-1とT-2の二つに印が付いていますが、特記仕様書では、耐風圧S-5、気密性A-4、水密性W-5、遮音性T-2となっています。特記仕様書を正と考えて宜しいですか。	建具表内に遮音仕様の記載があるものについては、A-4、T-2を要求しております。
364	意匠	A-036	AW-1~3について、建具表ガラス欄で、(スパンドレル部)と記載がありますが、スパンドレル部は該当なしと考えて宜しいですか。該当する場合、該当範囲をご指示ください。	不要としてください。
365	意匠	A-036	AW-3のガラスについて、建具表で、(スパンドレル部)FL6+A+HS6と記載がありますが、ガラス記号HSの凡例が見当たりません。スパンドレル部が該当する場合、ガラス記号HSのガラス種をご指示ください。	該当部分はありません。
366	意匠	A-036	AW-1~4の網戸について、可動網戸と考えて宜しいですか。	宜しいです。
367	意匠	A-036 A-037	AW-1~7,ACW-1・2について、建具表で、額縁、膳板と記載がありますが、額縁と膳板はアルミ製と考えて宜しいですか。	額縁、膳板ともにSt SOPとしてください。

質疑番号	区分	図面番号	質問	回答
368	意匠	A-022 A-024 A-037	AW-5・6について、建具表で、飛散防止フィルム貼となっていますが、矩計図(3)・(5)では、遮光フィルム貼となっています。矩計図より、遮光フィルム貼と考えて宜しいですか。	遮光フィルムとしてください。
369	意匠	A-006	アルミ製建具について、特記仕様書(5)で、アルミ製建具 三協立山アルミ ARM-S/MGT-70/NL-R 同等品と記載がありますが、使い分けが不明です。それぞれのメーカー品番に該当する建具をご指示ください。	MGT-70:一般サッシ NL-R:アルミカーテンウォール
370	意匠	A-004 A-037	ACW-1・2について、耐風圧、気密性、水密性が特記仕様書で不明です。アルミ製建具と同性能と考えて宜しいですか。	宜しいです。
371	意匠	A-037	ACW-1のバックホートについて、ケイカル板面にEP塗装が必要と考えて宜しいですか。	宜しいです。
372	意匠	A-037	ACW-1について、バックホート面のガラスはフロートガラス t=6.0と考えると宜しいですか。	熱割れによる倍強度仕様とし、FL6+A+HS6としてください。
373	意匠	A-037	ACW-1の網戸について、網戸の形式をご指示ください。	不要としてください。
374	意匠	A-037	ACW-2について、電動オペレーター(隠蔽式)が付くと考えて宜しいですか。	宜しいです。
375	意匠	A-004 A-037	ACW-1・2について、特記仕様書で、映像調整を行う(建具表より)に印が付いていますが、建具表で映像調整の記載は見当たりません。映像調整は行わないと考えて宜しいですか。	宜しいです。
376	意匠		上記質疑に関して、映像調整を行う場合、該当建具と該当範囲をご指示ください。	上記の通りです。
377	意匠	A-006 A-037	ACW-1・2について、特記仕様書で、三協立山アルミ NL-R 同等品、ニュースト 木アルミ複合カーテンウォール 同等品と記載がありますが、三協立山アルミ NL-Rが該当と考えて宜しいですか。	施工者の判断によるものとしてください。
378	意匠	A-037	SW-1～3の仕上について、建具表で、B-2となっていますが、建具記号がスチール製の為、スチール SOP塗装と考えると宜しいですか。	宜しいです。
379	意匠	A-037	SW-3について、建具表で、額縁、膳板と記載がありますが、額縁と膳板はスチール製(SOP塗装)と考えると宜しいですか。	宜しいです。
380	意匠	A-037	STD-1-1について、ナブコ ロスカア 同等品となっていますが、両袖FIX部のガラス(強化8+A12+強化8)はガラス工事と考えると宜しいですか。	宜しいです。
381	意匠	A-037	STD-1-1、GP-1の衝突防止マークのスペンについて、@300程度と考えると宜しいですか。	宜しいです。
382	意匠	A-037	GP-1について、ステンレス部の曲げ加工はSTD-1-1に倣うと考えると宜しいですか。	宜しいです。
383	意匠	A-038	LSDの枠の仕上について、建具表で、化粧鋼板 t=0.8となっていますが、SOP塗装と読み替えて宜しいですか。	t1.6でSOPとしてください。

質疑番号	区分	図面番号	質問	回答
384	意匠	A-038 A-071	LSD-1-7・1-8について、建具表で、防火性能の記載は見当たりませんが、法チェック図では、防火設備となっています。法チェック図より、防火設備と考えて宜しいですか。	EPS扉(SD1-28)、給湯室(LSD1-8)、授乳室扉(LSD1-8)は防火設備不要としてください。 LSD-1-7については法チェック図では防火設備にはなっていないかと思えます。
385	意匠		上記質疑に関して、防火設備の場合、ガリ部にFDが付くと考えて宜しいですか。	上記の通りです。
386	意匠	A-038	LSD-1-7～1-9・1-11・1-12・2-2のガリについて、材質と仕上げをご指示ください。	アルミガリ 表面処理B-2としてください。
387	意匠	A-039	SD-1-29・1-31について、建具表形式欄で、スチールアとなっていますが、建具表備考欄では、アルミ製となっています。アルミ製を正と考えて宜しいですか。	宜しいです。
388	意匠	A-039	上記、アルミ製の場合、仕上は、他のアルミ製に倣うと考えて宜しいですか。	宜しいです。
389	意匠		上記質疑に関して、SD-1-12もアルミ製と考えて宜しいですか。	宜しいです。
390	意匠	A-035 A-039	SD-1-17について、キープランで、建具記号にT2と記載がありますが、遮音性T-2の事と考えて宜しいですか。	宜しいです。
391	意匠	A-004 A-039	SD-1-24・1-25について、特記仕様書で、遮音を必要とする扉は、扉見込60・遮音性T-3となっていますが、建具表特記事項では、防音ドアはTL=30dB(125～4000Hz)とするとなっています。建具表特記事項より、SD-1-24・1-25は、TL=30dB(125～4000Hz)と考えて宜しいですか。	宜しいです。
392	意匠	A-039 A-071	SD-1-26・1-28について、建具表で、防火性能の記載は見当たりませんが、法チェック図では、防火設備となっています。法チェック図より、防火設備と考えて宜しいですか。	SD-1-26は防火設備とし、SD-1-28は防火設備不要としてください。
393	意匠	A-040	SS-1・2の枠について、建具表で、仕上 BEとなっていますが、枠の材質はスチール製と考えて宜しいですか。	ステンレス t1.5 HLとしてください。
394	意匠	A-040	SS-1・2のガイトレール、マグサ、座板の仕上について、HL仕上と考えて宜しいですか。	全てSUS HLとしてください。
395	意匠	A-040 M-012 M-013	アルミガリについて、空調設備 大外平面図で、チャンパーボックスの記載がありますが、チャンパーボックスは設備工事と考えて宜しいですか。	宜しいです。
396	意匠	A-040	建具表特記事項で、外部に接する扉には枠上部に水切り(SUS304 t=1.5)を付ける。と記載がありますが、外部SDが該当すると考えて宜しいですか。	宜しいです。
397	(外構)			
398	意匠	A-5 A-13	外構 カラーアスファルト舗装範囲において、視覚障害者用床材の記載がありますが、仕様が不明です。レジンコンクリート製 300角を採用と考えて宜しいですか。	ステンレス鋳打としてください。
399	意匠	A-5	特記仕様書(4)20ユニット及びその他の工事において、25敷地境界石標の記載がありますが、設置場所が不明です。設置場所をご指示ください。	A-009"敷地求積図"において、体育館用地の測点分設置してください。

質疑番号	区分	図面番号	質問	回答
400	意匠	A-5	特記仕様書(4)20ユニット及びその他の工事において、29 屋外掲示板の記載がありますが、詳細が不明です。 設置場所、掲示板仕様・基礎詳細をご指示ください。	サイン図に記載しているものが全てです。サイン図を参照くだ さい。
401	意匠	A-5 A-55	北側プロムナド横において、常設駐輪場の記載がありま すが、詳細が不明です。駐輪場詳細図をご指示ください。	塗料はトラフィックペイントとしてください。 身障者用駐車場にゼブラゾーンL6000 8ヶ所を見込んでくださ い。
402	意匠	A-6	特記仕様書(5)22舗装工事において、以下に示す試験の 記載がありますが、詳細が不明です。各試験の実施箇所 数をご指示ください。 ・路床土の支持力比試験 ・路床締固め度の試験 ・現場CBR試験	長野県土木工事事品質管理基準及び規格値に倣うものとしてく ださい。 下層路盤工 密度試験10個 上層路盤工 密度試験 10個 アスファルト舗装工 密度試験10個 路床工 プルーフローリ ング確認(監督員立会)
403	意匠	A-15	機械基礎リス13において、断面詳細が不明です。 W600*D1900*H600 (地上H300+地中H300)とし、砕石t100、捨コンt50、異形鉄 筋 D13@200テヨコ、天端コンクリート金罫と仮定して宜しいで すか。 ご指示ください。	地上H600+地中300mmとしてください。その他については左 記の通りとしてください。
404	意匠	M-33	柵リスにおいて、中耐重化粧蓋の指示がありますが、化 粧蓋の表面仕上は建築外構工事範囲と考えると宜しいで すか。	宜しいです。
405	意匠	M-37	散水設備において、全て設備工事範囲と考えると宜しいで すか。 建築工事施工範囲がある場合、該当工事内容をご指示 ください。	全て設備工事としてください。
406	意匠	A-13	全体配置図において、「多目的ひろば」「ウォームアップひろ ば」に駐車区画線の指示がありますが、各ひろばは芝張 りとなっており、詳細が不明です。 臨時駐車場とした場合の、駐車台数を示すとし、区画線 表示は不要と考えると宜しいですか。ご指示ください。	宜しいです。
407	意匠	A-13	「ふらっとひろば」において、掲揚ホルの記載がありま すが、基礎詳細が不明です。基礎断面詳細図をご指示くだ さい。	既成コンクリート基礎W600×D600×H1000としてください。
408	意匠	A-13	「ふらっとひろば」において、掲揚ホルの記載がありま すが、基礎詳細が不明です。基礎断面詳細図をご指示く ださい。	上記の通りです。
409	意匠	A-13	「多目的ひろば」北側において、地上式単口消火栓の記 載がありますが、基礎詳細が不明です。基礎断面詳細を ご指示ください。	打倒式とし、コンクリートユニットはW500×D500×t100としてく ださい。
410	意匠	A-13 A-55	体育館西側通路において、全体配置図と造成計画図で 舗装種別が相違しています。造成計画図を正と考えて宜 しいですか。	A-055“造成計画図(面積図)”を正としてください。
411	意匠	A-13 A-54	外構フェンス配置において、全体平面図と造成計画図で設 置場所が相違しています。造成計画図を正と考えて宜し いですか。	A-055“造成計画図(面積図)”を正としてください。
412	意匠	A-13 A-62	車止、車止ボールにおいて、全体配置図ではガードパイ プH900とありますが構造図1と内容が相違しています。構造 図1を正と考えて宜しいですか。	宜しいです。

※ひとつのセルに1質問を記載してください。なお、同一セル内での改行は「alt」キー + 「enter」キーにておこなうことができます。

質疑番号	区分	図面番号	質問	回答
413	意匠	A-13	駐車区画において、車止めを2箇所設置とありますが、詳細が不明です。 車止めブロックのメーカー品番をご指示ください。	杉田エース SL-L-ECO-①同等品としてください。
414	意匠	A-54	敷地外周において、ネットフェンス設置の指示がありますが、扉等の指示がありません。 出入口等で扉を設置する場合、設置場所・門扉仕様をご指示ください。	スケボーひろば(多目的ひろば側)に1箇所、敷地南側(RC階段部分)に1箇所設置してください。 W1800 両開きとしてください。
415	意匠	A-54	車両出入口等において、ゲート等の記載がありませんが、ゲートまたはスライド門扉等設置する場合、詳細及び基礎断面をご指示ください。	不要と考えてください。
416	意匠	A-54	耐震性貯水槽において、本体別途工事(土工事は本工事)とありますが、詳細が不明です。耐震性貯水槽詳細図をご指示ください。	横長円筒形の貯水槽で、L=9,500mm Φ2,420 掘削高さはFL-4000 土被り1.0m程度と考えてください。
417	意匠	A-54 A-55	駐車場区画線において、造成計画図(A-54)と造成計画図(A-55)で内容が相違しており、数量集計表では1321.3mとありますが、図面算出数量と異なります。 数量集計表を正と考えて宜しいですか。	図面算出数量を正としてください。
418	意匠	A-54 A-55	上記質疑において、図面算出数量が正の場合、造成計画図(A-54)、造成計画図(A-55)のどちらを正と考えたら宜しいですか。	A-054”造成計画図(構造物数量)”を正としてください。
419	意匠	A-55	一般・管理駐車場において、133台と記載がありますが、図示では134台とあり相違しています。134台を正と考えて宜しいですか。	141台と考えてください。
420	意匠	A-55 A-63	新総合体育館西側において、階段の様な記載がありますが、詳細が不明です。新設コンクリート階段と考えて宜しいですか。ご指示ください。	宜しいです。
421	意匠	A-63	階段工構造図(一般図)において、段鼻にノンスリップタイルを見込むと考えて宜しいですか。	宜しいです。
422	意匠	A-63	上記、階段において、手摺りの指示がありません。手摺り・側壁が必要な場合、断面詳細図、メーカー仕様、施工範囲をご指示ください。	不要としてください。
423	意匠	A-55	新総合体育館南西側において、植栽帯法面にスロープの様な記載がありますが、詳細が不明です。該当部断面詳細図をご指示ください。	どの部分を示しているのか不明です。
424	意匠	A-13 A-55	着色凡例において、植栽帯とあり、全体配置図に地被類とありますが、種別が不明です。地被類の種別、株数をご指示ください。	施工者にて想定の上、計上ください。
425	意匠	A-13	高木、中木において、樹高・幹周・葉張りサイズ、支柱仕様をご指示ください。	樹高・幹周・葉張りサイズ、支柱仕様については、施工者にて想定の上、計上ください。
426	意匠	A-55	造成計画図※特記事項において、耕土剥ぎ取り一部芝地に流用とありますが、現況図より本敷地の大部分が田んぼと記載されています。 田んぼの土は盛土への流用が可能と考えて宜しいですか。	宜しいです。
427	意匠	A-56～ 60 A-70	現況図において、表土剥ぎ取りとありますが、厚みが不明です。 剥ぎ取り表土の厚みをご指示ください。	表土剥ぎ取り厚は30cmとしてください。 なお、耕土と表土は同義です。

質疑番号	区分	図面番号	質問	回答
428	意匠	A-70	表土剥取りにおいて、アスファルト舗装西側範囲のみ、他の範囲と凡例模様が異なりますが、東側範囲と同内容と考えて宜しいですか。ご指示ください。	質疑番号429の通りです。
429	意匠	A-70	現況図において、耕土剥取り、表土剥取りの指示無き範囲(空白範囲)において、剥取り不要と考えて宜しいですか。また、必要な場合、表土剥取り範囲・剥取り厚をご指示ください。	剥ぎ取りは不要です。表土剥ぎ取りは、体育館の建物の部分5,600m ² と、駐車場+道路=9,200m ² です。表土剥ぎ取り厚は30cmを想定しています。
430	意匠	A-70	取壊し工作物(BF250、400、500)において、蓋の有無が不明です。断面詳細図、蓋仕様をご指示ください。	BF400に蓋があります。BF400横断蓋で一か所4.0m、3か所なので、合計12.0mです。
431	意匠	A-62	車止参考図、車止ポール参考図において、メーカー仕様・品番をご指示ください。	施工者にて想定の上、計上ください。
432	意匠	A-63	ネットフェンスのメーカー仕様・品番をご指示ください。	施工者にて想定の上、計上ください。
433	意匠	A-65	自由勾配側溝数量集計表において、甲蓋とありますが、コンクリート蓋を意図すると考えて宜しいですか。	宜しいです。自由勾配側溝の延長10mに1箇所グレーチングを設置することとしてください。
434	意匠	A-65	注記において、※体育館東側出入口のグレーチングはT-14(細目)と指示がありますが、該当範囲が不明です。該当範囲は、展開図5-10～5-17迄と考えて宜しいですか。	宜しいです。
435	意匠	A-65	自由勾配側溝の起終点の止水板において、詳細が不明です。展開図より9ヶ所設置、無筋コンクリート、素地仕上を見込むと考えて宜しいですか。	宜しいです。
436	意匠	A-54 A-62	建物樋集水柵において、新総合体育館西、東側外壁沿いの□(青表記)とし柵サイズは全て300角と考えて宜しいです	宜しいです。
437	意匠	A-62	上記、集水柵において、450角・600角等を採用の場合、それぞれの柵配置指示、柵リストをご指示ください。	上記の通りです。
438	意匠	A-54	上記、集水柵より自由勾配側溝へ埋設配管(実線赤表字)の記載がありますが、詳細が不明です。管種・管径をご指示ください。	VPφ150としてください。
439	意匠	A-68	柵-2、3において、蓋仕様が不明です。鋼製グレーチング蓋T-14細目と考えて宜しいですか。ご指示ください。	宜しいです。
440	意匠	A-69	雨水浸透施設構造図において、周囲自由勾配側溝より埋設配管(矢印青表記)がありますが、詳細が不明です。VPφ200と考えて宜しいですか。	宜しいです。
441	意匠	A-69	雨水浸透施設構造図(断面詳細図)において、浸透施設内に穿孔管VPφ200の記載がありますが、施工範囲が不明です。布設範囲を平面図にてご指示ください。	布設範囲は、自由勾配側溝から浸透施設までが、VPφ200で、浸透施設から穿孔管VPφ200となり、浸透施設の端まで直線状に布設してください。
442	意匠	A-69	集水部材において、ヘチマロン(W300*D30)の図示がありますが、施工範囲は多目的ひろばに1050m埋設すると考えて宜しいですか。	宜しいです。
443	意匠	A-69	集水部材において、断面詳細図に「流末は浸透施設内部に入れ込む」とありますが、入れ込む範囲は上記質疑、延長1050mに含まれると考えて宜しいですか。	宜しいです。
444	意匠	A-69	上記質疑において、含まれない場合、入れ込み範囲及び長さをご指示ください。	入れ込み長さを含んだ延長は1,050mです。

※ひとつのセルに1質疑を記載してください。なお、同一セル内での改行は「alt」キー + 「enter」キーにておこなうことができます。

質疑 番号	区分	図面 番号	質 問	回 答
445	意匠	E-7	地下タンク構造において、止水板とありますが、詳細が不明です。止水板のメーカー仕様・品番をご指示ください。	地下燃料タンク躯体内に水が浸透しない構造を施工者にて想定の上、計上ください。
446	意匠	E-7	地下タンク構造において、配筋とありますが、内容が不明です。異形鉄筋D13@200ダブルと考えて宜しいですか。ご指示ください。	地下燃料タンクの大きさ、重量に耐えうる仕様を施工者にて想定の上、計上ください。
447	意匠	E-7	地下タンクより新総合体育管へ「屋外配管ピット」の記載がありますが、詳細が不明です。屋外配管ピットの構造図、内部仕上種別、蓋仕様をご指示ください。	配管ピット内からの油漏れを防ぐ仕様とし、通常は雨水を排出できる構造を施工者にて想定の上、計上ください。蓋はメンテナンスにおいて外せる形状とし、車両に耐えうる仕様とすること。
448	意匠	E-7	給油口ボックス基礎において、詳細が不明です。構造図、仕上種別をご指示ください。	給油口ボックスの大きさ、重量に耐えうる仕様とし、配管ピットからのオイル配管立上り及び接続を施工者にて想定の上、計上ください。
449	意匠	A-55	外構工作物使用コンクリート強度において、特記無き限り以下を採用すると考えて宜しいですか。ご指示ください。 ・捨てコンクリート Fc18N S18 ・鉄筋コンクリート Fc21N S18	宜しいです。
450	意匠	A-011 M-037	外部仕上表において、外構に「灌水設備」の記載がありますが、給排水衛生設備図の散水設備と考えて宜しいですか。そうでない場合、灌水設備の工事区分、灌水設備の範囲、仕様等をご指示ください。	散水設備と解釈してください。

6. 見積用設計図書及び参考図面 構造 質疑書・回答書

質疑番号	区分	図面番号	質問	回答
	構造		(く体)	
1	構造	S-1	コンクリート 高炉セメントB種について、施工場所は地上Fc24SL18のみ使用と考えて宜しいでしょうか。御指示下さい。	高炉セメントは適用しません。
2	構造	S-1	柱の帯筋の形状について、配筋基準図7.B.④丸型(ロ)と記載がありますが、礎柱リストにロ型柱となっております。中子筋共、H型の135° 曲げのフックと考えて宜しいでしょうか。御指示下さい。	丸型は適用しません。
3	構造	S-30	礎柱記号について、下記のように考えて宜しいでしょうか。御指示下さい。 ×F4B 記載無し ○F4B FC3 ×F7A/B F6A:FC1、F6B:FC2 ○F7A/B F7A:FC1、F7B:FC2 ×F8A/B/C F6A:FC1、F6B:FC2 ○F8A/B/C F8A:FC1、F8B:FC3、F8C:FC2 ×F9A/B F6A:FC1、F6B:FC2 ○F9A/B F9A:FC1、F9B:FC2 ×F10A/B F6A:FC1、F6B:FC2 ○F10A/B F10A:FC1、F10B:FC2	下記の通りとします。 F4B:FC1 F7A:FC3、F7B:FC1 F8A:FC3、F8B:FC1、F8C:FC2 F9A:FC3、F9B:FC2 F10A:FC3、F10B:FC2 また、基礎符号を添付資料の通り修正します。
4	構造	A-15 A-16	機械基礎(ベタ基礎、梁型タイプ、独立基礎タイプ)について、配筋が不明です。詳細図を御指示下さい。	添付資料を参照してください。
5	構造	S-18	基礎小梁(ビットが無い場所)の天端レベルについて、「特記なき地中梁天端は1FL-350」と考えて宜しいでしょうか。御指示下さい。	宜しいです。
6	構造	A-19	D-D 通り 1階 X1通りX10 小梁の図示がありますが、構造図(1階床伏図)を正と考えて宜しいでしょうか。御指示下さい。	宜しいです。
7	構造	A-20	アリーナ座席範囲における段差におきまして、配筋が不明です。配筋基準図(3)12.階段 KA2と考えて宜しいでしょうか。御指示下さい。	宜しいです。
8	構造	A-50	昇降路断面図 Y11通りRC壁について、配筋が不明です。リストを御指示下さい。	押出成形セメント版とします。
9	構造	A-24	パラベットについて、リスト不明です。縦横共D10@200ダブル、先端補強筋2-D13と考えて宜しいでしょうか。御指示下さい。	縦:D13@200、横:D10@200、先端補強筋:2-D13としてください。
10	構造	S-30	基礎梁リスト 吊筋について、FG1の断面図に吊筋(腹筋と別)---線と図示がありますが、必要と考えてよろしいでしょうか。御指示下さい。	不要です。
11	構造	S-18	1階 X3-X4通りY10a-Y11 B2小梁について、基礎床伏図と1階床伏図と小梁が相違しております。1階床伏図を正と考えて宜しいでしょうか。御指示下さい。	宜しいです。
12	構造	S-18	壁リスト FW20、W1、W2について、場所が不明です。場所を御指示下さい。	当該壁は不使用とします。
13	構造	A-24	1階外周立上り壁について、壁リストはW2(厚さ150mm)と考えて宜しいでしょうか。御指示下さい。	宜しいです。
14	構造	A-23	1階 Y14通りX6-X9(サブアリーナ) 外周立上り壁について、厚さ300縦筋D13@100横筋D13@200ダブルと考えて宜しいでしょうか。御指示下さい。	宜しいです。
15	構造	S-5	人通口600Φ梁貫通孔の補強について、配筋は配筋基準図(3)配筋種別:H4タイプと考えて宜しいでしょうか。御指示下さい。	H7としてください。

質疑番号	区分	図面番号	質問	回答
16	構造	S-18 A-14 A-22	配管ビットスラブ天端レベルについて、構造図と意匠図でレベルが相違しております。構造図を正と考えて宜しいでしょうか。御指示下さい。 構造図 1FL-2000 意匠図 1FL-1930	意匠図を正とします。
17	構造	A-24	2階X8通り 観客席の階段スラブ(DS3)の底型枠について、デッキプレートt1.2と考えると宜しいでしょうか。御指示下さい。	宜しいです。
18	構造	A-24	外周のPLスラブについて、型枠はプレートt2.3と考えると宜しいでしょうか。御指示下さい。	施工者にて想定の上、計上ください。
19	構造	S-30 A-20	配管ビットS11スラブ厚さについて、構造図(t150)と意匠図(t220)で厚さが相違しております。構造図を正と考えて宜しいでしょうか。御指示下さい。	意匠図を正とします。
20	構造	S-001	コンクリート強度について、構造体コンクリートのFcは24Nで設定されていますが、構造特記仕様書(その1)に記載されている水セメント比、単位水量、単位セメント量の条件を満たすためには30Nが必要です。Fcは30Nと考えると宜しいでしょうか。御指示下さい。	24N以上であれば問題ありません。
	構造		(鉄骨)	
21	構造	S-022~029	柱継手位置の記載がありませんが、12mを超える柱には2FL+1000位置に継手が必要と考えると宜しいでしょうか。御指示下さい。	宜しいです。
22	構造	S-002 A-005	錆止め塗装において、仕様が不明です。JIS K 5674 2回塗と考えると宜しいでしょうか。御指示下さい。	宜しいです。(共仕による。)
23	構造	S-023	X2軸組図において、Y1-Y2間2G217と2G218の納まりが不明です。詳細を御指示下さい。	梁端部は柱に剛接合。折れ曲がり部は剛接合。頂点部は拌み板を挟む。
24	構造	S-023 S-029	X2通軸組図において、X2通とY11通の交点に柱がなく納まりが不明です。交差部の架構詳細を御指示下さい。	格子梁とし、交差部は剛接合とする。
25	構造	S-025 S-029	X7通軸組図において、X7通とY11通の交点に柱がなく納まりが不明です。交差部の架構詳細を御指示下さい。	格子梁とし、交差部は剛接合とする。ただし●印部はピン接合とする。
26	構造	S-031	柱リストにおいて、2階H柱の柱脚の納まりが不明です。詳細を御指示下さい。	通しダイヤの上にH柱を剛接合。
27	構造	S-031 S-013	ブレースリストにおいて、BR103(C-300x90x12x16)の継手が不明です。御指示下さい。	添付資料を参照してください。 なお、BR101~BR104の継手についても添付資料に従ってください。
28	構造	S-031	大梁リストにおいて、G204に右・中のみ記載になっておりますが、左端も同断面と考えると宜しいでしょうか。御指示下さい。	宜しいです。(全断面です。)
29	構造	S-001	梁上スタッドにおいて、列及びピッチが不明です。大梁・小梁共下記と考えると宜しいでしょうか。御指示下さい。 梁幅B<300 1列 @200 300≦梁幅B 2列 @200	宜しいです。
30	構造	S-017	土質柱状図において、地下水位のレベルが読めとれません。地下水位レベルを御指示下さい。	GL-10.17mです。
31	構造	S-019	床段差部・嵩上げ部・跳出部の納まり詳細、鉄骨部材を御指示下さい。	鉄骨標準詳細図、矩計図にてご判断ください。
32	構造	S-011	鉄骨梁貫通補強について、孔径・補強要領毎の孔数を御指示下さい。	施工者にて想定の上、計上ください。
33	構造	S-027、 028、 031	ブレースリストにおいて、Y1通・Y9通にてBR106を使用しておりますが、リストが不明です。ご御指示下さい。	BR106 : 2[-150x75x9x12.5 (SS400)とします。 継手は添付資料を参照ください。

質疑番号	区分	図面番号	質問	回答
34	構造	S-031	大梁リストにおいて、G118A・G118B・G212Aのハンチ端はBH材と考えると宜しいでしょうか。御指示下さい。	宜しいです。
35	構造	S-021、022、A-020	矩計図(1))において、斜柱φ267.4x12.7と記載がありますが、構造図(X2～X8軸組図)ではC1(P-267.4x6.6)と記載があり、相違しております。構造図を正と考えると宜しいでしょうか。御指示下さい。	宜しいです。
36	構造	A-032	2階X9 Y6 8通にメンテナンスデッキの記載がありますが、下地鉄骨は必要でしょうか。必要であれば、詳細を御指示下さい。	施工者で想定の上、計上してください。
37	構造	A-016	設備架台鉄骨について、RC取合部に無収縮モルタル30x100x100、アンカーボルト2-M16 L=320が必要と考えると宜しいでしょうか。御指示下さい。	宜しいです。
38	構造	S-021,022	S-021,022図内の部材リスト及び寸法等に雲マークが付いていますが、こちらはどのような意図で記載されているのでしょうか。	雲マークの無い図面を添付します。添付資料を参照してください。
39	構造	S-019	観客席の床振動に対して、考慮する必要する事項があればクライテリアをご指示ください。	クライテリアは特にありません。施工者にて想定してください。
40	構造	S-030	メインアリーナとサブアリーナのスラブ厚が異なりますが、積載荷重が異なると考えると宜しいですか。積載荷重をご提示ください。	積載荷重はメイン、サブともに下記の通りです。 床・小梁用:3500 N/m ² 架構用:3200 N/m ² 地震用:2100 N/m ²
41	構造	S-019 S-031	大梁に取付く大梁端部継手は、ピン接合と考えると宜しいですか。その場合、継手仕様をご指示ください。	●印部はピン接合とし、それ以外は剛接合とします。ピン接合の継手はS-013図に従ってください。
42	構造	S-031	2G204左端・3G214全断面の部材断面の記載が見当たりません。同断面をご提示ください。	2G204は全断面同サイズとします。3G214は2G214と同サイズとします。
43	構造	S-031	鉛直ブレース材の材質の記載が見当たりません。同材質をご提示ください。	SS400とします。
44	構造	S-021	屋根鉄骨伏図・部材リストにおいて、図面右上に「軒先端の部材配置図、部材リストは雑鉄骨詳細図に記載」とありますが、雑鉄骨詳細図が見当たりません。雑鉄骨詳細図をご提示ください。	施工者にて想定の上、計上してください。
45	構造	S-021 ～029	鉄骨一般部及び屋根トラス鉄骨の各部詳細図をご提示ください。	施工者にて想定の上、計上してください。
46	構造		技術提案検討のために、構造計算書をご提示いただくことは、可能ですか。	不可とします。
47	構造	S-019 S-031	鉛直ブレースBR106の断面情報が見当たりません。同断面をご提示ください。	BR106: 2[-150x75x9x12.5 (SS400)とします。添付資料を参照してください。
48	構造	S-031	鉛直ブレース端部の接合部仕様が見当たりません。同接合部の仕様をご提示ください。	添付資料を参照してください。なお、BR101～BR104の継手についても添付資料に従ってください。
49	構造	S-030	FG16のせん断補強筋比が、0.2%以下ですが、問題ないと考えると宜しいですか。	0.2%以下としてください。

7. 見積用設計図書及び参考図面 電気 質疑書・回答書

質疑番号	区分	図面番号	質問	回答
1	電気	E-002 E-025 E-051	特記仕様書にアリーナの天井・壁に設置する機器は防球対策をするようになっていますが、ランニングコースの誘導灯や電気時計もガード付としてよろしいでしょうか。	メインアリーナ2階部分に設置する機器についてはガード無しとさせていただきます。
2	電気	E-021	メインアリーナの照明スイッチがラウンジ1と放送室にリモコンスイッチ30L調光スイッチとして記載されていますが、調光スイッチは点滅回路分(30個)必要でしょうか。それとも全体を一括調光とし、調光スイッチは1個でよろしいでしょうか。(サブアリーナも同様)	エリア毎の利用や点滅も考えられるため、図示した通り点滅回路分が必要です。
3	電気	E-021	男女の身障者SW/更衣室、SWの照明器具がガードになっていますが、ガードは必要でしょうか。	平面図(E-021)の表で示す通りの器具(ガード無し)とさせていただきます。
4	電気	E-024	設備概要によると最終非難口の誘導灯は誘導音付点滅形となっています。図面ではそのようになっていませんが、概要を優先してよろしいでしょうか。その場合添付の赤丸部分が対象でしょうか。	誘導灯図面(E-023～025)の誘導灯シンボル二重丸の器具が対象となります。誘導音の機能は中止とし、点滅形とさせていただきます。
5	電気	E-002	その他 注記事項 (1)メインアリーナ・サブアリーナの天井、壁に設置する機器については防球対策を施し落下防止ワイヤー等を設置すること。と記載ございますが、これに該当する機器はE-020照明器具姿図にありますSP-1とSP-2のみとの解釈で宜しいでしょうか。他の機器で該当品があればご指示願います。	防球対策は各機器の仕様にて図示する通りです。落下防止ワイヤーは、天井面に設置する感知器以外の機器に対策を講じてください。
6	電気	E-002	その他 注記事項 (1)メインアリーナ・サブアリーナの天井、壁に設置する機器については防球対策を施し落下防止ワイヤー等を設置すること。と記載ございますが、防球対策は図中に「ガード付」と記載の機器のみとの解釈で宜しいでしょうか。他の機器で該当品があればご指示願います。	防球対策は各機器の仕様にて図示する通りです。
7	電気	E-002	その他 注記事項 (2)メインアリーナ・サブアリーナの天井、壁に設置する機器及び配管・配線、支持材などについては基本的には指定色焼付塗装を施し、意匠的な統一を図ること。と記載ございますが、下記機器はメーカーより指定塗装不可との回答がありました。メーカー標準塗装とさせていただきます。①一般電話機 ②ワイドホーンスピーカ5W(ガードのみ指定色) ③ワイドホーンスピーカ20W(ガードのみ指定色) ④アリーナスピーカ ⑤客席スピーカ ⑥移動型スピーカ ⑦ワイヤレスアンテナ(ガードのみ指定色) ⑧集音マイク ⑨ワゴン接続プレート ⑩ワゴンアンプ	宜しいです。
8	電気	E-002	その他 注記事項 (2)メインアリーナ・サブアリーナの天井、壁に設置する機器及び配管・配線、支持材などについては基本的には指定色焼付塗装を施し、意匠的な統一を図ること。と記載ございますが、配管(金属電線管)及び支持材については、現地にて2回塗り(エッチングプライマー下地塗り1回)で宜しいでしょうか。ご指示願います。	宜しいです。
9	電気	E-002	受変電設備 9.特記事項 ●消防認定品が適用されておりますが、低圧動力盤NO.1と2の変圧器上位の負荷開閉器が励磁突入抑制機能付の為、消防認定品として認められません。消防告示適合品にて見積らせて頂きます。	宜しいです。
10	電気	E-004	図中の蓄電池の使用目的及び蓄電池容量をご教授下さい。	使用用途はメインアリーナ、サブアリーナの非常照明用です。E-023 姿図 直流電源装置を参照してください。
11	電気	E-022	メインアリーナ照明器具取付鋼材C-100x50x5x7.5、長さ1.8mと考えて宜しいでしょうか。御指示下さい。	メインアリーナの照明器具の大きさ、重量に耐えうる仕様を施工者にて想定の上、計上ください。
12	電気	E-022	メインアリーナ照明器具取付鋼材の仕上はSOP塗装と考えて宜しいでしょうか。御指示下さい。	宜しいです。
13	電気	E-007	地下燃料タンク躯体の配筋要領を御指示下さい。	地下燃料タンクの大きさ、重量に耐えうる仕様を施工者にて想定の上、計上ください。

質疑番号	区分	図面番号	質問	回答
14	電気	E-002 E-020	その他注記事項に「(1)メインアリーナ・サブアリーナの天井、壁に設置する機器については防球対策を施し落下防止ワイヤー等を設置すること。」との記載ありますが、これに該当する機器はE-020の照明器具姿図にあるSP-1とSP-2のみと考えて宜しいですか。 他の機器で該当品があればご指示ください。	防球対策は各機器の仕様にて図示する通りです。 落下防止ワイヤーは、天井面に設置する感知器以外の機器に対策を講じてください。
15	電気	E-002 各図面	その他注記事項に「(1)メインアリーナ・サブアリーナの天井、壁に設置する機器については防球対策を施し落下防止ワイヤー等を設置すること。」との記載ありますが、防球対策は図中に「ガード付」と記載の機器のみと考えて宜しいですか。 他の機器で該当品があればご指示ください。	防球対策は各機器の仕様にて図示する通りです。
16	電気	E-002 各図面	その他注記事項「(2)メインアリーナ・サブアリーナの天井、壁に設置する機器及び配管・配線、支持材などについては基本的には指定色焼付塗装を施し、意匠的な統一を図ること。」との記載がありますが、メーカーより指定色塗装不可との回答があった機器についてはメーカー標準塗装としても宜しいですか。 不可の場合、その他の対策をご指示ください。 【例】 ・一般電話機 ・ワイドホーンスピーカ5W・20W(ガードのみ指定色) ・アリーナスピーカ、客席スピーカ、移動型スピーカ ・ワイヤレスアンテナ(ガードのみ指定色) ・ワゴンアンプ、ワゴン接続プレート ・集音マイク ・その他	宜しいです。
17	電気	E-002	その他注記事項「(2)メインアリーナ・サブアリーナの天井、壁に設置する機器及び配管・配線、支持材などについては基本的には指定色焼付塗装を施し、意匠的な統一を図ること。」との記載がありますが、配管(金属電線管)及び支持材については、現地にて2回塗り(エッチングプライマー下地塗り1回)と想定して宜しいですか。 不可の場合、その他の方法をご指示ください。	宜しいです。
18	電気	E-004	図中の蓄電池の使用目的及び蓄電池容量をご教えてください。	使用用途はメインアリーナ、サブアリーナの非常照明用です。 E-023 直流電源装置の姿図を参照してください。
19	電気	E-013 E-014 E-015 E-016	E-014動力制御盤結線図(1)～(3)の操作制御スイッチのIとBがE-013動力制御盤標準結線図から読み取れません。 仕様と取付位置をご教えてください。	E-001 特記仕様書共通事項 公共建築設備工事標準図を参照してください。
20	電気	E-024	図中の更衣室男女・WC男女の器具表が不明です。 K1-LRS11-2として宜しいですか。	宜しいです。
21	電気	E-007 A-016	意匠図A-016に「機械基礎リスト」がありますが、電気図面(E-007)の機器配置図内の基礎姿図と相違します。 基礎高さなど意匠図A-016を正と考えて宜しいですか。	宜しいです。

8. 見積用設計図書及び参考図面 空調 質疑書・回答書

質疑番号	区分	図面番号	質問	回答
1	空調	M-002	機械設備特記仕様書(2) 第3章 空気調和設備 換気設備 ⑦保温 給排気ダクトの保温は、寒冷地の為給気系統は全て保温、排気系統は外壁より1.5m保温でよろしいですか。	宜しいです。
2	空調	M-004 M-005 M-006	空冷ヒートポンプチラーCH-1、空冷パッケージ形空調機用室外機等のドレンパンは、冬期間凍結の恐れがある為、ドレンパンヒーターを見積してよろしいですか。	宜しいです。
3	空調	M-014	空冷ヒートポンプチラーCH-1・空冷パッケージ形空調機用室外機等の、ドレンパンからの排水用横引き管は、冬期間凍結の恐れがあるので、凍結ヒーター巻+保温(SUSラッキング)でよろしいですか。	宜しいです。
4	空調	M-017	空冷ヒートポンプチラーCH-1の冷温水往管と還管の間に、差圧調整用の二方弁装置が必要と思われるので、見積してよろしいですか。	M-014 空調配管系統図、M-016 空調設備1階配管平面図及び M-024 計装図(3) に図示。
5	空調		アリーナの誘引ダクト等露出ダクトの保温・外装仕様をご指示ください。	誘因ダクト: 保温なし、塗装あり 給排気ダクトの保温は、寒冷地の為給気系統は全て保温、排気系統は外壁より1.5m保温としてください、
6	空調		防火区画の壁貫通箇所の確認のため、防火区画を表示した平面図をご提示ください。	意匠図(A-071,072)を参照ください。

9. 見積用設計図書及び参考図面 衛生 質疑書・回答書

質疑番号	区分	図面番号	質問	回答
1	衛生	M-001	機械設備特記仕様書(1) V 工事仕様—第一章一般事項—④総合調整 水質検査で、上水51項目と記載されていますが、ビル管法による11項目でもよろしいですか。	宜しいです。
2	衛生	M-001	機械設備特記仕様書(1) V 工事仕様—第一章一般事項—⑫保温 屋外配管は防凍保温と記載されていますが、保温厚を御指示下さい。	東北地方多雪・寒冷地設備設計要領(国交省東北地方整備局)を参照ください。(保温厚:水温5℃、保持時間5h、周囲温度-5℃)
3	衛生	M-039	風除室(1)(2)・防災倉庫・物置場のスプリンクラー配管は、防凍保温が必要と思われるので、御指示ください。	見込んでください。
4	衛生	A-11	雨水地下浸透施設及びそのオーバーフロー設備は、全て建築工事と考えてよろしいですか。	宜しいです。
5	衛生	電気設備 設備概要 (20) 融雪設備	屋根、雨樋、庇、玄関、エントランスホール、外部歩行スペース、排水溝、駐車場などに融雪設備はありますか。ある場合は、全て、電気工事と考えてよろしいでしょうか。	宜しいです。
6	衛生	M-001	III,許容騒音値 メインアリーナがNC-35と記載されていますが、これは高速誘引ファン(DF-1~7)が停止中の値と考えてよろしいでしょうか。	宜しいです。
7	衛生	M-001	V 第1章④総合調整水質検査項目が上水51項目との記載が有ります。この項目数は新設井戸水使用時と同等に行なうと考えてよろしいですか。また、その検査箇所をご指示願います。	井戸はありません。検査は最遠の水栓としてください。
8	衛生	M-001	V 第1章④総合調整室内化学物質濃度測定のと記載がありますが、建築工事と重複する可能性があるため、建築工事によると考えてよろしいですか。本工事の場合、測定箇所をご指示願います。	宜しいです。
9	衛生	M-001	V 第1章④総合調整室内粉塵及び塵埃測定と記載がありますが、測定箇所をご指示願います。	各階20カ所としてください。
10	衛生	M-001	V 第1章⑫保温(1)屋外露出部の防凍仕様の保温厚さ等の具体的な仕様をご指願います。	東北地方多雪・寒冷地設備設計要領(国交省東北地方整備局)を参照ください。(保温厚:水温5℃、保持時間5h、周囲温度-5℃)
11	衛生	M-001	V 第1章⑫保温(1)配管の保温の外装における屋外露出部の保温化粧ケース(塩化ビニル樹脂製)を使用する冷媒管をご指願います。	特に指定はありませんが屋外の単独系統は保温化粧ケースでも可。
12	衛生	M-002,004 ~006	第3章空調機器設備③特記事項(1)つらら対策の防雪フードは吹出側のみ(005,006のみ記載)ですか、吸込側は設けないと考えてよろしいですか。	宜しいです。
13	衛生	M-002,032 ~036	第4章給排水衛生設備給水設備⑦(2) 多目的WC、SW等の長期不使用となる可能性の給水管の凍結防止ヒーター不要と考え、系統図に図示されている部分のみと考えて宜しいでしょうか。	図面にて凍結の恐れのある部分については記載しておりますが、別途、凍結の恐れがある場合は適宜見込んでください。
14	衛生	M-004	空調機AHU-2に耐塩害仕様との記載があります。耐塩害仕様のレベルをご指示願います。	耐塩害仕様は誤りです。
15	衛生	M-024	床置型パッケージ廻りの制御において、室内温度制御がパッケージ本体機能となっていますが、本体サーモだと外気と還気が混合した温度計測となります。具体的にどのような制御をご指願います。	エントランスと柔剣道場の還気ダクトにサーモを、柔剣道場にリモコンを1個見込んでください。
16	衛生	M-025	受水槽廻り配線工事に記載の受水槽制御盤と水位センサーはタンク付属品(衛生設備)と考えてよろしいですか。	宜しいです。
17	衛生	M-030	排水ポンプ(DP-1)の制御盤の設置場所をご指示願います。	Y2通りは、1F事務室の監視盤内に設置。Y5通りは、1F空調機械室(1)内に設置。
18	衛生	M-033	地上式消火栓用配管と給水本管との間の敷地内に制水弁は不要と考えてよろしいでしょうか。	宜しいです。
19	衛生	M-031	注記3.耐寒水栓とする器具を具体的にご指願します。	屋外と屋上機器スペースに設置する水栓。
20	衛生	M-012	MAC-2・PAC-Aの防雪フードの延長ダクトの長さをご指示ください。	屋外階段の端まで延長してください。
21	衛生	M-012	AHU-1-1・1-2系統に設置する消音サイレンサーの仕様をご指示ください。	必要な仕様を適宜見込んでください。

質疑番号	区分	図面番号	質問	回答
22	衛生	M-035 ~036	便所部分の詳細図がございません。ご指示ください。	必要な数量を適宜見込んでください。
23	衛生	M-002	特記仕様書について、消火設備に大型消火器が本工事との記載があります。仕様・台数の詳細をご指示ください。	電気設備のキュービクル、発電機、オイルタンク用消火器を電気設備で見込んでください。
24	衛生	M-002	給水引込負担金について、特記仕様では「別途工事」との記載がありますが、見積要項書 5(1)では「受注者負担」と相違しています。特記仕様を正と考えて宜しいですか。受注者負担の場合、負担金額をご教授ください。	施工中の上下水使用料及び手数料等は全て受注者の負担とします。権利に伴う加入負担金は市で負担します。
25	衛生	M-002	排水放流負担金について、特記仕様では「別途工事」との記載がありますが、見積要項書では受注者負担と相違しています。特記仕様を正と考えて宜しいですか。受注者負担の場合、負担金額をご教授ください。	上記のとおりです。
26	衛生	M-033	給水本管延長工事(市施工)について、工事予定期間をご教授ください。	令和元年6月上旬から令和元年10月上旬の範囲で発注済です。
27	衛生	M-033	給排水引込工事について、準備工事期間内に着手することは可能ですか。準備期間内での施工が難しい場合、道路拡張工事前に道路部分の給排水引込工事を着手できると考えて宜しいですか。	可能です。
28	衛生	M-035,036	給排水衛生平面図にWC廻り等の配管の記載が見当たりません。詳細図をご提示ください。	適宜必要な数量を見込んでください。
29	衛生	M-032,035	プロパンガスについて、系統図では「ポンベ10本」との記載がありますが、平面図では「12本」と相違します。平面図を正と考えて宜しいですか。	ポンベ10本を正としてください。

10. その他 質疑書・回答書

質疑 番号	資料 番号	質 問	回 答
1	5-1	マスタースケジュールに「準備工事・外構工事」令和元年度9月～3月までありますが、E外構工事の内訳明細で準備工事として特に仕分けするものはないものと考えて宜しいでしょうか、ご指示願います。	宜しいです。
2	5-1	マスタースケジュールに「準備工事・外構工事」令和元年度9月～3月までに行う予定の工事をご教示願います。	貴社提案によります。
3	5-1	見積要項書資料1のマスタースケジュールの内、②受注者の欄にて、令和元年度10月～3月が「準備工事・外構工事」期間となっております。記載の外構工事について、どの程度の工事まで可能と考えれば宜しいですか。(解体撤去、鋤取り、水路付替、ネットフェンス設置等)	建築工事を除く解体撤去、鋤取り、水路付替、ネットフェンス設置等までは可能と考えています。ただし、工事請負代金の支払いにつきましてはX-6工事請負代金の支払い等 によります。
4		前面道路拡張に伴い、電柱(中部電力柱03ト982)の移設が発生する場合は移設時期についてご提示ください。	本工事着工までに電柱移設完了と見込みお考えください。